



特集

市民と行政による 協働のまちづくり

【写真】 2007カルルス温泉冬まつり『ホールインワン』（3月4日(日)・サンライバスキー場）

もくじ

●市民と行政による協働のまちづくり……………	2	●東奔西走……………	12
●福祉の窓・仲間たち……………	14	●情報あらかると……………	15
		●となりまちホットライン……………	32

特集

市民と行政による協働のまちづくり

～平成19年度市政執行方針・
教育行政執行方針・予算～



平成19年度の予算案などを審議する『平成19年第1回登別市議会定例会』が2月22日(木)から始まり、初日に上野市長と武田教育長がそれぞれ『市政執行方針』と『教育行政執行方針』を発表しました。

今月号では、登別市まちづくり基本条例のもと、住民自治の実現を目指し、市民との協働のまちづくりを積極的に推進する、これらの執行方針の要旨についてお知らせします。

市民と行政による協働のまちづくり

平成19年度

市政執行方針

(要旨)

はじめに

■市の危機的な財政状況

昨年は、夕張市が『財政再建団体』に転落するという衝撃が全国を走りまわった。

これは、ご承知のとおり、国のエネルギー政策の転換により炭鉱が閉山され、大量の離職者が生じ急激に人口が減少したことが背景となり、観光レジヤード都市への脱皮を図るため、公共施設やテーマパークなどに対して過大な投資を行ってきたことや他市町村を上回る住民負担の軽減、さらには地方交付税の削減をはじめ三位一体改革の影響などが要因と考えられます。

この財政破たんにより、市民生活には、必要なサービスの廃止・縮小や公共料金の値上げなど大きな負担を強い結果となりました。

このことは、財政状況が危機的状態にある登別市においても決して対岸の火事ではなく、このような事態を招かないよう一層の行財政改革を推進するとともに、将来のまちのあり方について市民との論議を深めていかなければ

ならないと思います。

■市町村合併

北海道は、昨年7月に市町村合併構想を策定し市町村合併の組み合わせを示しましたが、これは、地方分権を受けて住民に適切な行政サービスを提供することが可能と考えられる基礎自治体の人口規模の目安を、3万人ないし5万人としています。

また、この組み合わせは、住民の日常生活、地域の産業経済、行政活動、地勢的特性などを基に市町村の結びつきを示したものです。

しかし、わたしは、地方分権を担う基礎自治体として、住民に最も身近な立場で幅広くかつ効率よく行政サービスを提供するためには、相応の専門スタッフを抱え、かつ、行政コストを低減する必要があるため、5万人規模では不十分と考えます。

加えて、登別市は自主財源が少ないことや、日常生活、教育、経済、行政などの諸活動が同一の圏域を成している西胆振の実態から、この地域に賦存する多くの資源や技術、文化を基盤に活力ある産業経済の発展を目指し、20



▲友好都市締結同意書に署名するサイパン市のホアン市長（左）と上野市長

万人規模の市を形成することが望ましいと考えます。

■国際交流

市は、『国際観光レクリエーション都市』を宣言し、国際交流を重視した取り組みを進めています。

その一環として、中国各地との調査訪問交流を行っています。昨年11月にはサイパン市との友好都市提携を結びましたので、未来ある子どもたちの相互訪問や市民グループの親善交流を進めることとします。

また、平成9年度に『友好の絆』を結んだデンマークのリンゲ市、ウイスリンゲ市は、近隣の自治体と合併し、1月に『ファボー・ミッドフュン市』として発足しましたので、新市と『友好の絆』を継続することとしています。これらの国際交流とともに、東南アジアを中心とした観光交流の拡大を図り、双方の文化の理解に寄与するよう努めてまいります。

基本的な考え方

- ① 厳しい財政状況の下での市政運営
- ② 目指すべきまちづくりの基盤

基本的な考え方①

厳しい財政状況の下での市政運営

ここ数年、国は地方に対して、地方分権を推進するという名目で三位一体改革を断行し、国庫補助負担金の削減や地方財政の実態を無視した地方交付税の大幅削減を行いました。これに見合う税源移譲が不十分だったため、多くの自治体の財政は危機的状況に陥りました。

市においてもこれらの影響により大幅な収入減となり、市税や地方交付税などの経常的な収入のみでは、生活保護などの扶助費や施設の老朽化に伴う維持補修費、公債費、人件費などの経常的に必要な経費を賄うことができない状況になっています。

当然、市民生活に必要な施策に充てる経費は縮小せざるを得ない状況にあり、本年度は、蓄えてあった基金の取り崩しなどにより辛うじて予算を編成することができましたが、現状のまま推移すれば数年後には財政再建団体に

転落する恐れがあります。

この危機的な財政状況を打破するためには、国に対し、権限移譲に伴う必要な財源の確保を図ることはもとより、地方交付税について地方固有の共有財源であることを明確にする『地方共有税制度』を導入し、財源保障機能とその総額の確保を図るよう強く求めていくとともに、市においても収納率の向上など歳入確保や『集中改革プラン』を上回る歳出の削減に努める必要があると考えています。

また、地方債残高のうち金利の高い公的資金については、適切な繰り上げ償還措置を国に求め、その実施を図ってまいります。



基本的な考え方②

目指すべき

まちづくりの基盤

■道州制

昨年12月に、第二次地方分権を推進するための『地方分権改革推進法』と地方分権の推進と行政の効率化に資するため『道州制特別区域における広域行政の推進に関する法律』が制定されました。

道州制や地方分権における国と地方の役割分担の基本的な考え方としては、国は外交や安全保障など国家として本

来果たすべきもの、道州は市町村との自治のパートナーとして広域的な機能に集中し、市町村は地域における行政の主体として住民に身近な行政サービスの提供を行うとするものです。

このように役割分担が明確になることにより、地方には多くの権限が移譲されることとなり、その受け皿となる市町村は、住民に最も身近な行政サービスを提供する基礎自治体としてその基盤の確立が急務となります。

したがって、市としても地方分権に対応することが可能な基盤を有しているかを検証し、どのような方策を取るべきか広く論議していかなければならないと考えています。



■市町村合併

昨年11月、西胆振の6市町の首長と議長、まちづくり団体の代表による西胆振地域連携フォーラムが開催され、多少の温度差はあるものの、各首長間

では将来的に西胆振の合併は必要であるとの認識で一致しました。

地方分権に対応するためには、今から地域住民が今後どのようなまちづくりを進めるべきか、どのような行政組織や行政区画のあり方が必要かなどについて、活発な議論をすることが必要になってきます。

その材料を提供するため、西胆振の6市町による研究会の設置を呼び掛け、将来の西胆振について検討していきたいと考えています。

また、昨年引き続き西胆振地域連携フォーラムを開催し、広範な市民の参加を得て将来の西胆振のあり方について、議論をしていただきたいと考えています。



▲昨年11月、西胆振6市町の首長や議長、まちづくり団体の代表者をパネリストに迎えて開かれた『西胆振地域連携フォーラム』

■市民自治推進委員会

昨年10月、登別市まちづくり基本条例に基づく『市民自治推進委員会』が設置され、6部会を設けて運営する体制が整いました。

この委員会は、これまでの諮問機関などとは異なり、市民が市政に参画する拠点の場であり、市民主導で運営され、市民自ら問題を提起し、市政へ提案し、また、市民と行政の役割分担を議論するなど、これからの住民自治のモデルになるものと考えています。

重点施策

- ① 地場産業の振興
- ② やさしさとふれあいのまちづくり
- ③ 安全でやすらぎのあるまちづくり
- ④ 協働のまちづくり
- ⑤ 行財政改革

重点施策①

地場産業の振興

■産業クラスター形成計画

わが国の経済は景気回復基調が続く、その期間が戦後最大の『いざなぎ景気』を超えたといわれています。

しかし、北海道の景気の動向は、一部の地域や企業に改善が見られるものの、地域格差が広がり、全体としては景気回復を実感できる状況にはなく、また、市においては、漁獲高や宿泊客など一部にわずかな伸びが見られるものの、まち全体として消費面に明るさ

は戻っていません。

このような状況を打破する一環として、現在取り組みを進めている『登別市産業クラスター形成計画』は、観光産業と他産業との関連を深め、自立的発展を可能とする地域市場創出を目指しています。

本年度は、地元企業など5社で設立した『登別まち未来株式会社』が、健康保養施設を中核とするリゾートサービス事業の展開に向けて、具体的な実施の計画を策定することとしています。

また、登別市・白老町生活関連産業事業化推進協議会や登別市産業クラスター形成協議会が、平成17年度から行っている『観光コンシェルジュサービス』に関する事業実験などの研究成果に基づき、新たな会社の設立を図る動きが出てきています。

そのほか、『多機能カードサービス構想』や『福祉と観光の連携構想』など、関連企業の提案を受け実施に向けた、さらなる詰めを行っていますので、それらの推進を図ってまいります。



▲2月に登別市・白老町生活関連産業観光実証実験『地域観光コンシェルジュ(案内人)』の事業化推進協議会(案内)が行った『観光実証実験(登別温泉ふれあいセンター)』

■観光

修学旅行をはじめ各種観光客の増加を図るため、観光協会が行う『鬼花火』や『鬼火の路』などのイベントをはじめ、『登別市・白老町観光連絡協議会』や『西いぶり戦略的観光推進協議会』と連携して行う国内外の観光客誘致活動を支援してまいります。

また、カルルス温泉サンライバスキ一場は、胆振中部地域のスキー場として広く利用されるとともに、スキー体験の修学旅行生を数多く受け入れるなど、ウインタースポーツの振興とカルルス温泉地区をはじめ観光振興に大きな役割を果たしていることから、その安定運営に努めてまいります。



▲昨年6～8月に登別温泉地獄谷で行われた『地獄の谷の鬼花火』

■農業

引き続き農畜産物の生産と経営の安定を図るための各事業を継続実施するとともに、農畜産物加工への取り組みや都市との交流を促進するため、グリーンツーリズムの推進を図ります。

■林業

7月合併予定の(仮称)苫小牧広域森林組合に出資し、森林の整備や保全に努めてまいります。

■水産業

市や白老町、いぶり中央漁業協同組合、地域関係者が参画する登別・白老地域マリビジョン協議会が『北海道マリビジョン21』構想に基づいて策定した『登別・白老(虎杖浜)地域マリビジョン』が北海道開発局に認められ、モデル地域の指定を受けました。今後、登別漁港の整備が重点的に進められますので、併せて高度衛生管理型荷捌所などの関連施設の整備、アンテナショップの充実に努め、地場消費の拡大と登別ブランドの確立を図ってまいります。



▲登別漁港

重点施策②

やさしさとふれあいのまちづくり

■児童虐待の早期発見・未然防止

児童の健全な育成には、家庭・学校・

地域が一体となり見守ることができるとして、これまで『次世代育成支援行動計画』に基づき、安心して子どもを産み健やかに育てる環境づくりに努めてまいりました。

残念ながら、子どもに対する虐待や保護を要する児童が後を絶たない実情です。昨年度、『子ども虐待相談室』を設置し、夜間の電話にも担当者が対応してまいりました。

本年度は新たな『児童虐待防止マニュアル』を策定し、虐待の早期発見・未然防止などの適切な対応に努めてまいります。



■総合的な放課後児童対策

急激な少子化や核家族化の進行に伴い、放課後などにおける児童・生徒の安全な活動の場の確保や多様な活動の実施が強く求められています。

本年度、国は、小学校区で放課後に子どもが安全かつ健やかに活動できる場所の確保を図り、総合的な放課後児童対策を実施する『放課後子どもプラン』を創設することとしています。

この制度は、学校の空き教室などを活用し、小学校区単位に運営委員会を設置するとともに、コーディネート者を配置し、事業計画を作成することと

してまいりますので、今後、国などの動きを注視し、この事業に取り組んでまいります。

なお、登別温泉小学校が3月末で閉校します。登別温泉公民館に児童館機能を設け、登別温泉地区における放課後児童対策の充実に努めます。

■福祉

障がい者や高齢者など、すべての人が個人として尊重され、日常生活の中で自らの意思で自由に社会参加し、さまざまな交流やふれあいの中で生きがいをもって生活することができるとして、社会の実現は、わたしたちの願いです。誰もが安心して暮らすことができる住みよい地域社会を実現するために、懸案の『登別市福祉のまちづくり条例』の制定を進めてまいります。

高齢者のための取り組みとして、民間による有料老人ホームの新設や介護老人保健施設増設事業に対して『ふるさと融資制度』による支援をしております。

また、平成20年度より実施が予定されている後期高齢者医療制度については、現行の老人保健医療制度からの円滑な移行に備え、実施体制の整備に努めてまいります。



■市民の健康対策

近年、生活習慣病の予防が喫緊の課題となつておりますので、正しい生活習慣を身に付けるための指針となる『健康のぼりべつ21』に沿って、市民の健康づくりを支援する各種事業を引き続き実施するとともに、平成20年度から国民健康保険者に新たに求められる健康診査や保健指導事業に対応するため、『特定健康診査等実施計画』を策定します。

重点施策③

安全でやさしきのあるまちづくり

■防災

近年、国内をはじめ、世界各地において地震や津波による大きな災害が発生し、また、地球規模の異常気象に起因していると考えられる暴風雨や洪水などの風水害が頻発し、多くの人命と財産が失われています。

災害時に被害を最小限に食い止めるためには、市民自らが災害に対する備えを講じ、防災に対する認識を高めることが重要ですので、昨年配布した防災マップを活用し、町内会などの防災



▲1月に全戸配布した防災マップ

研修会を開催するとともに、総合防災訓練を実施し、防災体制の強化を図ってまいります。

また、『登別市国民保護計画』に基づき、武力攻撃事態などにおける対処能力の向上を図るため、避難誘導訓練と輸送訓練を総合防災訓練に併せて実施してまいります。

■救急救命

医療機関までの安全、迅速な搬送と傷病者への的確な救命処置をするため、高規格救急自動車を更新するとともに、心臓が停止した傷病者に対し早期に処置できるよう、新たに登別温泉支署にAED（自動体外式除細動器）を配置し、救命率の向上を図ってまいります。



▲高規格救急自動車

■住環境対策

みどり豊かな自然に囲まれて、花や野菜の栽培を楽しみ暮らしをしたいという需要に応えるため、市街化調整区域においても一定の条件により、住宅

建設を進める『優良田園住宅の建設の促進に関する基本方針』を策定しました。

この方針に基づき、今後、民間事業者などによる自然環境の整った住宅形成が行われるものと期待しています。

また、地域の特性に応じた景観やみどり豊かでうるおいのある生活環境を整備するため、地域の特性に応じた景観形成を進めるための『景観条例』ならびに緑化の目的や理念、行政・市民・企業の責務などを明らかにする指針としての『緑化条例』の制定を進めてまいります。

■公園整備

亀田記念公園のバリアフリー化を継続実施するとともに、市民と協働で進める『のぼりべつ・クリーン&フレッシュ事業』を引き続き進めてまいります。



■公営住宅

市営幌別東団地4階建て24戸の完成を目指すとともに、高齢者も安心して暮らせる住まいの確保と良質な住宅ストックの推進に努めてまいります。



▲建設中の市営幌別東団地

■道路整備

道道洞爺湖登別線（カルルス工区）と市道中央通りの本年度完成を予定します。

また、引き続き登別温泉バイパス第2工区、上登別室蘭線（中央通・柏木通）、倶多楽湖公園線（紅葉谷工区）の整備促進を図ってまいります。

■公共下水道事業

平成18年度末で約88%の普及率となる見込みです。

本年度は、登別東町1・2・4・5丁目、登別本町1・3丁目の一部の面整備を進めてまいります。

また、個別排水処理施設整備については、引き続き合併処理浄化槽設置の

支援をしてまいります。

し尿と浄化槽汚泥の処理については、これを下水処理場で一括処理するための汚水処理施設共同整備事業を行うこととし、国や北海道と協議を進めてまいります。

■西いぶり広域連合での共同電算事業

電子自治体の実現に向けた基盤整備に対応できる共同電算システムの構築に向けて、本事業に参加する室蘭市、伊達市、壮瞥町と業務連携を図り、取り組んでまいります。

また、戸籍業務については、発行事務の迅速化と利便性の向上を図るため、本年度から戸籍電算化システム導入の作業を進めてまいります。



重点施策④

協働のまちづくり

市民自治の実現を目指し、まちづくりの主体者である市民や市、議会のそれぞれの役割や責任を明確にし、お互いが協働してまちづくりを推進するために登別市まちづくり基本条例を制定し、これに基づき『市民自治推進委員会』が設置されました。

先に申し上げたとおり、この委員会は市民が市政に参画する拠点であり、まちづくりに関する重要な案件について市民が自主的に論議し、その結果を

市政に反映させることを目的としています。

また、この委員会は、行政と市民あるいは事業者の役割分担をし、協働の仕組みを構築する原点ですので、できるだけ多くの市民の参画を得て活発な論議が行われるよう支援するとともに、行政と市民がそれぞれの役割を踏まえ、力を合わせ、協働してまちづくりを進めるよう努めてまいります。



▲昨年10月に開かれた第1回登別市市民自治推進委員会全体会

重点施策⑤ 行財政改革

■集中改革プランの促進

市の行財政を取り巻く環境は極めて厳しく、このままでは将来にわたって持続可能な行財政運営を維持することが困難な状況にあるため、昨年定めた『集中改革プラン』の促進に努めてまいります。

■市職員給与の適正化

国家公務員の給与制度が、平成18年

4月1日、人事院勧告に基づき地方の民間給与などの較差を考慮して平均4.8%引き下げられるとともに、給料表の1号俸が4分割されるなど大幅に改正されました。

市においても、これまでどおり国公準拠を基礎として『給与構造の改革』を実施することとし、勤務成績が反映される給与制度を目指し改めてまいります。

■定員管理の適正化

効率的な事務・事業を担う柔軟な組織体制を確保するため、グループ制を活用しながらより良い組織・機構の再編に努めるとともに、少数精鋭によるマンパワーの活用を目指しその適正配置に努めます。今後においても、最少の経費で最大の効果を発揮する行政システムを構築するため、事務事業の整理合理化・民間への委託、公の施設などの統廃合、使用料・手数料の見直しなどについて、引き続きその推進を図ってまいります。

おわりに

市の財政状況は予断を許さない状況に直面しており、将来の登別のまちをどのようにイメージするかについて、真摯に市民と論議していかなければならないと考えています。

そのためには、市民、行政、議会が一体となって理想の姿を追求することが必要ですので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

市民と行政による協働のまちづくり

平成19年度

教育行政執行方針 (要旨)

はじめに

わが国の教育については、昨年12月、教育基本法が約60年ぶりに改正され、現在、教育振興基本計画の策定をはじめ、学校教育法などの関係法令の改正など、具体的な取り組みが進められています。

また、政府の『教育再生会議』においては、ゆとり教育の見直しによる学力の向上や規範意識の育成などを柱とする第1次報告が示されるなど、大きな転換期を迎えています。

このような情勢の中、教育委員会としては、新たな課題に対応し、登別にふさわしい特色ある教育を推進していくため、本市における教育の指針である『登別の教育』の見直しを進めるとともに、学校・家庭・地域・関係機関との連携を一層深めながら、市民一人ひとりが自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるとともに、生涯学習社会の実現に努めてまいります。

また、子どもたちを取り巻く状況に目を向けますと、昨年、全国で続発した『いじめ問題』や後を絶たない『不

審者』の出没など、命に関わる深刻な問題が発生しています。今後とも、児童生徒の安全・安心な環境が確保されるよう、学校・家庭・地域が一体となり、未然防止や早期発見・早期対応などの効果的な取り組みに努めてまいります。

学校教育

学校は、自らが説明責任を果たし、地域に信頼される開かれた学校づくりを推進することが重要です。そのためには、校長がリーダーシップを十分発揮し、学校評議員や学校評価などを積極的に活用し地域とのかかわりを深め、学校運営が組織的・機動的に推進できるように支援してまいります。



教員の資質能力の向上

教育の専門家としての確かな指導力や豊かな人間性などを高めるため、文部科学省などの研究指定をはじめ、北海道教育委員会や教育研究所などが実施する研修講座への派遣を促すとともに、登別市教育研究会や各学校での研修・研究を支援してまいります。

確かな学力の向上

標準学力テストや『全国学力・学習状況調査』などの分析結果を活用し、指導方法の工夫改善を進め、基礎的な知識・技能はもとより、自ら学び・自ら考え・行動する力の育成に努めてまいります。



豊かな心の育成

自然体験・社会体験活動などの特色ある教育活動や読書活動の推進、道徳教育の充実を図り、他人を思いやる心や自律心、規範意識などの醸成に努めてまいります。

たくましく生きるための健康や体力づくり

薬物乱用防止教育、性に関する指導、

歯や口の健康づくりなどの取り組みを支援するほか、『食育』を推進するため、栄養教諭の配置を要望してまいります。

子どもたちの安全・安心の確保

各学校の危機管理マニュアルや安全マップの見直しを図り、安全指導の充実にも努めるとともに、青少年補導センターの巡回指導の強化、子どもの緊急避難場所『子ども110番スタディの家』の増設、通学路の安全パトロール活動の充実など、学校・家庭・地域・関係機関が一体となった取り組みを一層推進してまいります。



いじめ、不登校への対応

『スクールカウンセラー』、『心の教室相談員』などの教育相談活動を積極的に進めるとともに、『いじめ・不登校等対策会議』を充実させ、きめ細かな対応に努めてまいります。

また、各学校の生徒指導に関する事例研修会や『登別市生徒指導担当者連絡会議』などを通じて、児童生徒の問題行動への適切な対応に努めてまいります。

情報教育

登別市情報教育推進協議会と連携し、情報モラルやマナーなどの指導の充実を図るとともに、授業での教育用コンピュータの活用を促進し、情報活用能力の育成に努めてまいります。

4月より校区を拡大する登別小学校

通学の安全確保、放課後の居場所づくり、特色ある教育活動の継承などを支援し、今後とも地域に愛される学校づくりに努めてまいります。



▲登別小学校

特別支援教育

個別の指導計画などを基に、LD（学習障がい）・ADHD（注意欠陥多動性症候群）・高機能自閉症などの障がいのある児童生徒への適切な指導を進めるとともに、今後もコーディネーターや校内委員会を中心に、教育相

談や関係機関との連携が一層充実するよう努めてまいります。

教育施設整備

老朽化した登別中学校の暖房設備の更新と公共下水道の一部供用開始による登別小学校の水洗化を進めてまいります。

社会教育

社会教育は、市民がより充実した生きがいを求め主体的に学ぶ学習活動を通して、自己啓発に努めるための基盤となるものです。

昨年、『人づくり』を基本として生涯学習の振興を目的に策定した『第3次社会教育中期計画』に基づき、生涯の各時期に求められる学習活動や世代間交流、ボランティア活動などの事業の推進を図ってまいります。

家庭教育

家庭教育は、すべての教育の出発点であり、子どもたちが基本的な生活習慣や社会的なマナー、自制心や自立心などをはぐくむ場であることから、家庭教育力向上のための情報提供に努めるとともに、PTAや関係機関と連携しながら親同士の交流や子育てに関する学習など、家庭教育学級の充実に努めてまいります。

青少年の健全育成

子どもたちが自ら課題を見つけ、学

び考える資質や能力、正義感や倫理観などをもった豊かな人間性をはぐくむことが大切ですので、子ども会育成連絡協議会や子ども地域交流プラザなどと連携し、自然体験活動や社会体験活動などの取り組みを進めてまいります。

また、青少年の問題行動は、ますます凶悪化・低年齢化の傾向にあり、青少年を巻き込む事件が後を絶たないなど、極めて憂慮すべき状況です。

これまでも青少年補導センターを中心に地域の方がたの協力の下、『街頭指導の強化』や『環境の浄化』などに努めてまいりましたが、今後とも、青少年問題協議会などの関係機関や家庭・学校・地域との連携を密にし、青少年の非行や犯罪の未然防止に努めてまいります。

総合的な放課後児童対策

国は、本年度より放課後に子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進するため、小学校の空き教室を利用した『放課後子どもプラン』を創設することとしています。

教育委員会としては、今後、国などの動向を注視し、個別小学校における事業の実施を検討してまいります。

市立図書館

生涯学習の情報拠点として、資料などの充実を図り、市民ニーズに応える図書館運営に努めてまいります。

また、施設については、建築後30年

以上経過する中、バリアフリー化が遅れ高齢者や障がいのある方がたの利便性に欠ける状況ですので、その解消に向け、引き続き検討してまいります。



▲市立図書館

文化・スポーツの振興

市民が心身ともに健康で潤いのある生活を送るためには文化芸術活動を通して、自己の感性や創造力を磨き、人間性を豊かにするとともに、スポーツ活動を通して、楽しさや感動を体験し、心身の健康と活力を継続していくことが大切です。

このため、登別市文化・スポーツ振興財団や文化協会、体育協会などと連携し、市民の文化活動への参加促進や優れた芸術文化の鑑賞機会を提供し、文化の振興を図るとともに、各種スポーツ教室やレクリエーション活動の充実、体育指導委員による指導者派遣事業を実施してまいります。

6月にオープンするのぼりべつ文化交流館

市内で発掘された埋蔵文化財の展示・保管、体験学習の場、さらには、市民のサークル活動や作品展示場、研修室や談話室など、複合的施設として活用してまいります。



▲埋蔵文化財発掘の写真などを展示するホール

ふおれすと鉱山

4月より、『NPO法人登別自然活動



▲『NPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ』が鉱山町で行った『歩くスキー』

動支援組織モモンガくらぶ』が指定管理者として受託しましたので、引き続き市民の自然体験学習の場として利用促進が図られるよう支援してまいります。

4月開校の北海道登別明日中等教育学校

国際理解教育、外国語教育、地域の特性を生かした学習活動の推進などを重視することとされていますので、地域の資源を活用した教育活動が効果的に進められるよう支援してまいります。



▲北海道登別明日中等教育学校校舎

おわりに

教育委員会としては、変革期の今こそ、教育の意義を問い直し『人づくり』を基本に据えながら、市長部局との連携を深め、諸施策を推進してまいります。

市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

市民と行政による協働のまちづくり

平成19年度予算

全会計総額

一般会計は194億800万円を計上。対前年度比1・8%、3億5千600万円の減

平成19年度の各会計（一般会計、7特別会計、水道事業会計）の予算の総額は、407億3千610万円。平成18年度の当初予算と比較すると、0・1%の増となりました。

内訳は、一般会計が194億800万円、国民健康保険、学校給食事業、公共下水

各会計予算総括表

(単位：万円・%)

会計区分	平成19年度 当初予算額	平成18年度 当初予算額	比較 増減	伸率 (%)
一般会計	1,940,800	1,976,400	△ 35,600	△ 1.8
特別会計	1,978,180	1,940,209	37,971	2.0
国民健康保険	684,360	612,360	72,000	11.8
学校給食事業	33,620	33,420	200	0.6
公共下水道事業	277,270	316,710	△ 39,440	△ 12.5
老人保健	683,520	673,700	9,820	1.5
簡易水道事業	3,370	4,260	△ 890	△ 20.9
介護保険	283,420	288,100	△ 4,680	△ 1.6
カルルス温泉スキー場事業	12,620	11,659	961	8.2
水道事業会計	154,630	150,980	3,650	2.4
収益的支出	93,170	92,530	640	0.7
資本的支出	61,460	58,450	3,010	5.1
合計	4,073,610	4,067,589	6,021	0.1

一般会計歳入

(単位：万円・%)

費目	平成19年度		比較 増減	伸率 (%)
	当初予算額	構成比		
市税	543,062	28.0	46,866	9.4
地方交付税	525,700	27.1	22,500	4.5
使用料及び手数料	61,652	3.2	△ 1,701	△ 2.7
国庫支出金	237,032	12.2	6,284	2.7
道支出金	85,455	4.4	△ 48,437	△ 36.2
繰入金	100,555	5.2	△ 46,806	△ 31.8
諸収入	126,667	6.5	25,122	24.7
市債	138,350	7.1	18,820	15.7
その他	122,327	6.3	△ 58,248	△ 32.3
合計	1,940,800	100.0	△ 35,600	△ 1.8

一般会計歳出

(単位：万円・%)

費目	平成19年度		比較 増減	伸率 (%)
	当初予算額	構成比		
議会費	14,884	0.8	△ 1,738	△ 10.5
総務費	110,750	5.7	88,017	25.8
民生費	585,010	30.1	△ 9,040	△ 1.5
衛生費	114,951	5.9	△ 10,600	△ 8.4
労働費	9,464	0.5	△ 887	△ 8.6
農林水産業費	6,258	0.3	△ 22,497	△ 78.2
商工費	26,909	1.4	△ 7,779	△ 22.4
土木費	185,862	9.6	△ 36,669	△ 16.5
消防費	11,031	0.6	2,064	23.0
教育費	85,341	4.4	△ 12,649	△ 12.9
公債費	342,654	17.6	314,603	8.9
給与費	442,686	22.8	429,275	3.1
予備費	5,000	0.3	5,000	0.0
合計	1,940,800	100.0	△ 35,600	△ 1.8

計が2・4%の増となりました。

平成19年度の予算は、『三位一体改革』による国（所得税）から地方（個人住民税）への税源移譲により市税収入の増加が見込まれますが、市債償還や退職手当の増などによる大変厳しい財政状況の中、大型の建設事業を抑制し、経費全般にわたる徹底した節減合理化と事務事業の見直しを行いました。

平成19年度の事業では、市営住宅（幌別東団地）建替事業や亀田記念公園整備事業、キウシト湿原緑地保全事業を継続するとともに、新規事業では、幌別東保育所整備事業や登別小学校の水洗化事業、各小学校にAED（自動体外式除細動器）を設置する経費などを盛り込みました。

一般会計歳入

財政調整基金積立金から5億8千万円、北海道市町村備荒資金組合超過納付金から3億円を充て、厳しい財政状況に対応

主な歳入では、国から地方への税源移譲が本格的に始まることから、市税は9・4%増の54億3千62万円を見込みました。

地方交付税は、対前年度比4・5%増の52億5千700万円を見込みました。市債は、退職手当の増加に対応するための退職手当債3億250万円を含む、13億8千350万円を計上しています。

なお、財政調整基金積立金から5億8千万円、また、財政調整基金と同じ性格を持つ北海道市町村備荒資金組合超過納付金から3億円を充てることで、財源不足を補うことになりました。

一般会計歳出

公債費は葬斎場や市民プールを建設した際の市債の元金償還が始まることなどにより、対前年度比8・9%の増

歳出では、総務費が、統一地方選挙や参議院議員選挙に伴う選挙費の増加などから、対前年度比25・8%増の11億750万円となりました。土木費は、北海道からの受託事業が平成18年度で完了したことなどで、道路事業費が大幅に減少したことから、対前年度比16・5%減の18億5千862万円となりました。

消防費は、高規格救急自動車購入費などを計上し、対前年度比23・0%増の1億1千31万円となりました。

市債の償還金にあたる公債費は、葬斎場や市民プールを建設した際の市債の元金償還が始まることなどから、対前年度比8・9%増の34億2千654万円を計上しました。

給与費は、給与制度の見直しや独自削減、人員減に取り組みましたが、団塊の世代の定年退職が始まることから退職手当が増加し、対前年度比3・1%増の44億2千686万円となりました。

『三位一体改革』と定率減税廃止の影響

税収増の一方、補助負担金や地方特例交付金の削減などにより、実質的な収入増にはつながらず

『三位一体改革』による国から地方への税源移譲により、個人市民税が約4億6千万円増収の見込みですが、平成18年度までに交付されていた国や道からの補助負担金が約5億3千万円削減されているため、差し引き約7千万円の減収になっています。

また、定率減税が廃止されることにより、個人市民税が約8千900万円増収の見込みですが、これまで減税分を補っていた減税補てん債が廃止になり、地方特例交付金も大幅に削減されることなどから、市の実質的な収入増にはつながっていません。

※各事業費は、万円単位に切り上げています。

平成19年度主な事業の予算額

総務費

市バス運行业務委託料	731万円
旅券事務費	25万円
国際交流経費	588万円
移住促進経費	10万円
行政情報化経費	3,129万円
地域イントラネット維持管理経費	3,025万円
西いぶり広域連合共同電算事業負担金	8,138万円
西いぶり広域連合共同電算基盤整備事業費	2,054万円
総合防災訓練経費	136万円

民生費

町内会運営助成金	2,680万円
地域福祉活動促進事業補助金	1,459万円
精神障害者社会参加支援等対策経費	149万円
医療費助成経費（乳幼児、重度心身障害者、ひとり親家庭等、老人（道老））	3億4,160万円
在宅高齢者保健福祉推進支援経費	1,175万円
仕事と家庭両立支援事業費	698万円
母子家庭等自立支援給付事業費	90万円
登別保育所運営業務委託経費	6,929万円
幌別東保育所整備事業費	1,000万円
放課後児童クラブ運営経費	329万円
交通安全施設整備事業費	2,680万円

衛生費

母と子の健康づくり事業費	819万円
老人保健事業費	5,422万円
墓地施設整備事業費	700万円
塵芥収集運搬業務委託料	1億1,718万円
クリニックセンター運営管理経費	6億314万円
最終処分場運営管理経費	4,910万円

労働費

雇用対策救援事業費	2,555万円
勤労者特別融資積立金	4,100万円
高校生のための企業見学会経費	20万円

農林水産業費

畜産環境施設等整備事業費	779万円
特定農山村地域活動支援事業費	245万円
漁業専門員設置補助金	120万円

商工費

中小企業特別融資積立金	8,900万円
住宅改良促進特別融資積立金	3,700万円
起業化支援事業費	608万円
新産業創造活動事業補助金	90万円
ものづくり創出支援事業負担金	260万円
産業クラスター形成計画推進経費	228万円
登別観光協会助成金	1,060万円
観光振興特別対策事業補助金	4,190万円

土木費

のぼりべつ・クリーン&フレッシュ事業費	37万円
市道改良・舗装事業費	2億5,190万円
市道舗装排水整備事業費	4,600万円
亀田記念公園整備事業費	1,500万円
キウシト湿原緑地保全事業費	4,850万円
市営住宅（幌別東団地）建替事業費	3億3,137万円

消防費

自動体外式除細動器等購入費	57万円
高規格救急自動車購入費	2,900万円
消火栓整備事業費	570万円

教育費

スクールカウンセラー活動経費	17万円
心の教室相談員活動経費	150万円
小中学校情報教育推進事業費	5,873万円
特色ある学校づくり推進経費	542万円
教育施設水洗化事業費	2,200万円
登別中学校暖房設備整備事業費	1,350万円
のぼりべつ文化交流館開設経費	400万円
のぼりべつ文化交流館運営管理経費	584万円

水道事業会計

中区配水池流量計及び配水制御弁設置工事ほか	9,227万円
配水管改良・移設・布設事業費	1億7,680万円

公共下水道事業特別会計

下水道管渠整備事業費	9億9,233万円
終末処理場整備費	8,610万円

登別地域の観光資源を満喫

～首都圏からのモニターツアー～

2月18日(日)から、首都圏からのモニターツアー『暮らすように旅する！登別温泉6泊7日』『ちょっぴり体験登別温泉3日間』（市、登別市産業クラスター形成協議会、登別商工会議所共催）が行われ、参加者26人が登別地域の体験型・長期滞在型観光を満喫しました。

このツアーは、地域資源を活用した観光プログラムや長期滞在者向けのサービスを試行的に提供することで、旅行者のニーズや評価を把握し、今後の事業化に役立てようといわれたもので、7日間コースは登別市産業クラスター形成協議会が国土交通省『観光みらいプロジェクト事業』の採択を受けて、3日間コースは登別商工会議所が中小企業庁『小規模事業者新事業全国展開支援事業』の採択を受けて実施しました。

ツアーでは、地元ガイドの案内で登別温泉地獄谷や大湯沼川探勝歩道にある天然の足湯などの見学、ばん馬ソリの試乗、いぶり中央漁業協同組合登別地区女性部の協力による、地元産の昆布でだしをとったスケソウの三平汁が振る舞われた『浜のかあちゃん昼食会』などが行われました。

また、宿泊している施設以外の温泉を体験できるサービスや地場食材を活用した料理を市内飲食店で味わえるクーポンを発行し、宿泊と食事を分けたサービスを試行したほか、室蘭市や白老町の観光資源を体験するプログラムを設定するなど、広域観光の可能性も探りました。



▲浜のかあちゃん昼食会

鉾山町で見つけた春の息吹



～歩くスキー～

3月11日(日)、残り少ない冬の鉾山町で今シーズン最後の歩くスキー（NPO法人モモンガくらぶ主催）が行われ、小学生から高齢者までの15人が参加しました。

この日は、暖かく雪質は若干固めの中、はじめに準備体操で体をほぐしてから不動の滝方面を目指して元気に出発。途中でシカやウサギなどの足跡や越冬する動物が木の皮を食べた跡を見つけながら、歩くスキーを楽しみました。

参加者は、初心者からベテランまでさわやかな汗をかきながら、小さくふくらんだフキノトウを見つけては春の訪れを待ちわびていました。

卒業生であることを誇りに思っ

～北海道登別高等学校閉校式～

3月3日(土)、登別高等学校閉校式が体育館で行われ、歴代教職員や卒業生など約240人が出席し、閉校を惜しみつつ母校に別れを告げました。

閉校式では、**棚田徹**校長が「学校を支えてくれた歴代教職員や地域の方がたに感謝します」と式辞を述べ、**石川義浩**定時制生徒会長が「伝統ある登別高校定時制の卒業生であることを誇りに思っています」、**齋藤麻未**全日制生徒会長が「この学校で3年間学んだことをこれからの人生に生かして頑張りたいと思います」と惜別の言葉を述べました。

同校は、昭和23年に道立室蘭高等学校幌別分校定時制課程普通科として開校し、昭和38年に全日制と定時制を併設した町立登別高校となり、昭和40年に道に移管。平成16年度に定時制が、平成17年度に登別南高校との再編統合により全日制が募集停止となりました。これまでに卒業生は約9,000人を数えます。



▲石川さん



▲齋藤さん

ゲレンデが親子の笑顔でいっぱい

～2007カルルス温泉冬まつり～

3月4日(日)、カルルス温泉サンライバスキー場で、『2007カルルス温泉冬まつり』（同実行委員会主催）が開かれ、ゲレンデは約1,800人の親子連れなどでにぎわいました。

暖冬で、市街地には雪の無い冬が続く中、同スキー場の積雪は1メートル。この日は天候にも恵まれ、『雪中みかん拾い』や『親子ボブスレー大会』『ストライクワン』『ホールインワン』『オロフレ雪原宝探し』『雪上もちまき』の雪に親しむゲームのほか、『無料スキー講習会』や『無料スノーボード講習会』『歩くスキーの集い』と多彩なプログラムが用意されました。

50組限定で行われた『親子ボブスレー大会』では、勢い余って転倒する親子が続出するなど、観客を盛り上げていたほか、景品総数802本の『オロフレ雪原宝探し』では、参加者全員が真剣な表情で木の根元などの雪をかき分け、特賞のカルルス温泉宿泊券（2本）が当たる赤いボールを探していました。



▲雪中みかん拾い



▲親子ボブスレー大会

災害時の対策に協力します ～災害時における応急対策等に関する協定～



▲協定書に調印する上野市長（左）と草塩会長（右）

3月12日(月)登別建設協会、13日(火)登別管工事業協同組合が市役所で『災害時における応急対策等に関する協定』を市と締結しました。

この協定は、市内で地震や大雨などの自然災害が発生、または発生の恐れがある場合、市の要請に基づき登別建設協会が建設資機材や人員の確保、応急対策に協力するとともに、登別管工事業協同組合が水道などのライフラインの復旧に努める内容となっています。

草塩忠幸登別建設協会会長は、「災害時に迅速に対応できるように、今年行われる総合防災訓練でしっかりと勉強したい」と話していました。

100年の歴史に幕

3月11日(日)、登別温泉小学校体育館で歴任教職員や卒業生など約260人が出席し、閉校記念式典が行われました。

式典では、在校生23人が来場者と向き合い、学校生活を振り返りながら「温泉小で学べたことをいつまでも忘れません」と別れの言葉を述べ、西正志校長が「野の花よりも美しい心と風雪に負けないたくましさの精神で楽しい学校生活を送ってほしい」と新しい学校に通う子どもたちにエールを送っていました。

続いて西校長と三浦舞児童会長が上野市長に校旗を返納し、出席者全員で校歌を斉唱しました。

同校は明治39年『湯の滝簡易教育所』として開校。児童数の減少により、登別小学校との校区一体化が検討され、平成18年度で閉校することになりました。

～登別市立登別温泉小学校閉校記念式典～



ご相談ください 子どもの発達

のぞみ園は、心身の発達に心配のあるお子さんが、保護者と一緒に通園する「肢体不自由児通園施設」として昭和49年に開園。国の制度改正などに伴い、平成15年度からは「児童デイサービスセンター」となり、平成18年度からは保育所や幼稚園など、子どもに関わりのある機関と連携しながら、お子さんの発達支援を行っています。発達というのは、子どもが大人へと成長していく過程で見られる心身の変化のことです。

子どもの成長や発達には個人差があります。また、発達には順序や道筋があるといえます。

正しい運動発達の順序をたどらなかつたために、後々になって運動面での問題を起すお子さんもあります。発達の小さなつまづきや個人差から逸脱したペースが『育てにくさ』や『関わりの取りづらさ』につながることもあります。

それは、『親のしつけの悪さ』や『子どものわがまま』とは別の



ものと考えていいでしょう。

『なんとなく育てにくい』『どうしたらいいのだろう』『誰か相談できる人はいないだろうか』などの悩みをお持ちのお父さん、お母さん。のぞみ園では、0歳から18歳までのお子さんの発達についての相談を、無料でお受けしています。

お子さんの発達について心配のある方は、お気軽にご相談ください。

▼問い合わせ 児童デイサービスセンター『のぞみ園』（鉄南ふれあいセンター内 ☎ 7721）

人が輝き まちがとぎめく

仲間たち

Group

育児サークル『MMCママサー』

育児サークル『MMCママサー』は、子育て支援センターが開催している『あそびの広場』に参加したママが中心になり、平成18年に結成されました。

現在、会員は7家族で、毎月第2・4火曜日に市民会館やおれすと鉦山などで活動しています。

「あそびの広場が終わり、もっとみんなで活動したいという思いでサークルを始めました」と話すのは代表の木村由起さん。

「ママサーは市内に居住する1歳以上のお子さんとその親を対象にしています。毎回、楽しく、仲良く、親子で遊ぶをモットーに活動しています。パパも交えた家族ぐるみの活動もしているんですよ。昨年は、若草小学校5年生の児童との交流やおれすと鉦山での自然体験活動、クリスマス会など、



楽しく、仲良く、パパも交えた家族ぐるみで活動しています



たくさんのイベントを企画して楽しみました。今年はジャガイモの収穫やミニ運動会などを企画していますので、一緒に活動してみたいという方は、ぜひご連絡ください」と木村さんは入会を呼び掛けていました。

イベントの企画などを行っている和田朝美さんは、「サークルのみんなが家族みたいですから楽しいです。登別出身ではないので友だちがあまりいませんでしたが、子どもを通してたくさんの友だちができました。子どもの病気や子育ての悩みなどを情報交換できるのもいいですね」と楽しそうに話してくれました。

入会を希望される方は、木村さん（☎ 3551）までどうぞ。

※ホームページ <http://www.raki.jp/one/user/kantamama/>

くろーずあっぷ

- 18 らくあ水泳教室の参加者を募集します
- 19 お母さんのためのそば打ち講座を行います
- 20 その一票が明日につながる
- 21 交通遺児に育成給付金を支給する制度があります
- 21 70歳未満の国民健康保険加入者の皆さんへ
- 22 フリーマーケットの出店者を募集します
- 24 春の登別クリーン作戦を行います
- 25 し尿収集日（4～9月）のお知らせ（定期収集区域）
- 27 登別温泉公民館に『登別温泉児童室』を開設します
- 28 第32回登子連こいのぼりマラソン大会の参加者を募集します
- 30 ゴールデンウィークの業務案内
- 32 市民自治推進委員会の委員を募集しています

毎月のお知らせ

- 18 健康相談・診査
- 21 4月の市立図書館行事
- 23 5月の集団予防接種
- 23 4月の歯科救急医療
- 24 5月の粗大ごみ収集
- 27 無料法律相談・くらしの無料相談
- 31 今月の新着図書
- 31 不用品ダイヤル市

『平成20年歌会始』の詠進要領を配布します

平成20年歌会始のお題は『火』と定められました。

詠進歌は、自作の短歌を毛筆で自書の上、宮内庁へ郵送してください（一人一首）。

なお、総務グループ（市役所2階）で詠進要領を用意していますので、ご希望の方はお問い合わせください。

- ▶ 詠進期限 9月30日(日)
- ▶ あて先 宮内庁（〒100-8111）
- ▶ お問い合わせ 総務グループ（☎ 1130）

市の事務事業評価調書を公表しています

市は、平成17年度に実施した事務事業について、「改善」や「廃止」、「休止」、「維持」などの評価結果を示した平成18年度事務事業評価調書を作成しました。

この評価調書は、市のホームページで公表しているほか、市役所1階市民コーナーや各支所、市民会館、市立図書館で閲覧することができますので、市民の皆さんのご意見をお寄せください。

◎ホームページ <http://www.city.noboribetsu.hokkaido.jp>

▼問い合わせ 企画G（〒059-1870-1 中央町6丁目11・☎ 85）

701 中央町6丁目11・☎ 85

1122・FAX 1108・Eメール kikaku@city.noboribetsu.hokkaido.jp

『一日行政相談』を偶数月に開催しています

国や特殊法人（公団・事業団・銀行・公庫）、北海道、市の業務に関する苦情や意見、要望をお持ちの方はお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

▼日時 4月16日(月) 10時～12時

▼場所 登別郵便局（JR幌別駅西口前）

▼行政相談委員 山形貞子さん、前川博さん

▼問い合わせ 情報推進G

『申し込み』『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です

市民農園をご利用ください

農作業を通じた親子のふれあいや健康づくりを目的に、市民農園を開設します。

▼対象 市内に居住する方

▼開設場所 札内町204-1（札内高原館から徒歩約5分）

▼貸出予定期間 4月下旬～10月下旬

▼面積 1区画49平方メートル

▼区画数 40区画

※申し込みが区画数を超えた場合は抽選します。

▼設備 水道施設、簡易トイレ

▼利用料金 年額7千円

▼申込方法 農林水産グループ

▼問い合わせ 農林水産グループ

鉄南ふれあいセンター夜間の閉館のお知らせ

鉄南ふれあいセンターは、4月から夜間（18時～22時）のご利用がない場合は、18時で閉館します。

▼問い合わせ 鉄南ふれあいセンター（☎ 2966）または社会福祉G（☎ 1911）

会福祉G（☎ 1911）

かると

屋外広告物に関する申請の窓口が市に変わります

これまで北海道で行っていた屋外広告物に関する許可などの事務の一部を、4月から市で行うことになりました。

市で受け付ける屋外広告物は、常時または一定の期間継続して、建物や地上などに設置する看板などの『固定広告物』とのほりなどの『簡易広告物』が対象です。

自動車などに設置する『移動広告物』は、今までどおり北海道で受け付けします。

詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ 企画G
(☎85 1122)

宝くじコミュニティ助成金で備品を整備しませんか

（財）自治総合センターは、全国宝くじ受託事業収入を財源に、地域のコミュニティ活動を行っている団体に、必要な備品整備のための助成を行っています。

今年度は、『颯太鼓』が大鼓などを整備し、市内のイベントや老人ホームへの慰問などで活動しています。

市内の団体で、コミュニティ活動に必要な備品整備の助成を希望

される方は、お問い合わせください。

▼問い合わせ 企画G
(☎85 1122)

玉入れの参加チームを募集 ～胆振管内スポーツフェスタ～

スポーツを通じて、地域の活性化や住民交流を目的に、胆振管内スポーツフェスタを開催します。

▼日時 7月1日(日) 8時30分～12時

▼場所 豊浦海浜公園（豊浦町字浜町地先海浜地）

※雨天時は、豊浦ふるさとドーム（豊浦町字浜町17-17）で行います。

※現地集合・解散とします。

▼対象 市内に居住する方

▼参加料 無料

▼競技内容 玉入れ（50個の玉を何分で入れるかを競う競技）

▼チーム 1チーム9人（監督1人、競技選手5人、交代選手3人）

※1チーム最低5人（競技選手のみ）でも参加できます。

▼募集数 2チーム

※申込者多数の場合は抽選します。

▼申し込み 4月27日(金)までに、社会教育G（☎88 1129）に備え付けの申込書によりお申し込みください

『▼申し込み』中の『G』は『グループ』の略です
『▼問い合わせ』

登別市嘱託員を募集します

申し込み・問い合わせ
人事・行政管理グループ (☎85 1132)

▶募集職種・勤務条件など

募集職種	募集人員	勤務地	主な業務内容	勤務条件		応募要件（性別不問）	
				一日の勤務時間	給料月額	資格等	年齢
介助員	1人	恵寿園 (川上町)	入所者の夜間 介助業務	17時～9時（仮眠可能 時間帯あり）で、週2 回程度（1回14時間） の勤務	106,066円	マイカー等で通勤可能 な方（対人1億円・対 物200万円以上の任意 保険加入が必要）	40～58歳まで (S24. 4. 2～ S42. 4. 1生 まれ)

▶留意事項

- 給料月額ほかに、通勤手当や時間外手当、勤勉手当などの諸手当があります。
 - 健康保険、厚生年金、雇用保険及び労災保険（上表の『給料月額』から保険料などを控除）が適用されます。
 - 厚生年金などを受給されている方は、給与収入があることにより年金額の一部が減額されます。
 - 勤務条件などは、変更の生じる場合があります。
- ▶任用期間 5月1日～平成20年3月31日
※任用期間は、勤務成績が良好な場合、さらに1年ごとの更新ができます（任用の期限は、平成24年3月31日か、60歳に達した日の属する年度末までのどちらか早い日）。
- ※施設の廃止または業務の統廃合により過員を生じ

たときは、更新しません。

- ▶申込方法 人事・行政管理グループまたは各支所に備え付けの申込書（写真張付）に、必要事項を記入し持参してください
- ▶申込受付 4月2日(月)～12日(木)の9時～17時30分（土・日曜日を除く）
※申し込み後、都合により受験できない場合は事前にご連絡ください。
- ▶試験方法 面接試験
- ▶試験月日 4月19日(木)（予定）
※時間は後日連絡します。なお、時間までに出席されない方は、受験を辞退したものとみなします。
- ▶試験場所 市役所本庁舎
- ▶試験結果 試験日から1週間以内に封書で通知します

地方自治法の改正により 助役から副市長へ

少子高齢化や地方分権改革の推進などにより、市町村の所管する行政分野が拡大し、その役割や責任も増大していることから、市長を支えるマネジメント機能の強化を図るため、『助役』・『収入役』を廃止し、新たに『副市長』・『会計管理者』を設けることとした地方自治法の改正が、昨年6月7日に行われました。

市は、これを受け4月1日から、助役が副市長となり、行政運営の円滑な執行を担うことになりました。

また、収入役については、助役が兼務していましたが、4月1からは一般職員である会計管理者が、適正な会計事務の執行を担うことになりました。

問い合わせ
人事・行政管理グループ
(☎⑤ 1 1 3 2)

郷土資料館より

申し込み・問い合わせ
郷土資料館 (☎⑧ 1 3 3 9)

大空を泳ぐこいのぼりと五月武者人形展

- ▶期間 4月3日(火)～5月5日(土)
 - ▶内容 約70匹のこいのぼりを郷土資料館の正面と裏側に掲げます。また、館内では五月人形を展示します
 - ▶入館料 小・中学生60円、高校生以上190円
- ※4月17日(火)～5月5日(土)は、小・中学生の入館料は無料です。



べこもちづくりとお話の会

- ▶日時 4月21日(土) 9時30分～12時
 - ▶対象 小学生以上の方
 - ▶定員 20人(申込順)
 - ▶参加料 100円
- ※高校生以上の方は、別途入館料190円がかかります。
- ▶持ち物 上靴、エプロン、三角きん、手ふき、持ち帰り用の容器
 - ▶申し込み 4月5日(木)から電話(10時～17時)で、お申し込みください

毎週月曜日(4月30日を除く)と
5月1日(火)・2日(水)は休館日です

消防からのお知らせ

4月20日～30日は

春の全道火災予防運動

『消さないで あなたの心の 注意の火。』を統一標語に、春の全道火災予防運動が行われます。

これからは空気が乾燥し、火災の発生しやすい時期になります。昨年は、市内で22件の火災が発生し、ストーブやこんろ、電気配線などからの出火が、火災原因の上位を占めました。

油断や不注意ですべてを灰にしてしまう火災。火の怖さを認識し次のことに注意しましょう。

- てんぷらを揚げるときや凝固剤を使用するときは、その場を離れない。
- 家の周りに燃えやすいものを置かない。
- 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- 子どもには、マッチやライターで遊ばせない。
- 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
- ストーブの周囲に燃えやすいものを置かない。
- 物置や車庫などは、施錠する。
- 外出するときや就寝前は必ず火の元を確認する。

なお、消防署は、火災予防運動の期間中、事業所や町内会などを対象に、防火懇談会や消火訓練など防火活動についての指導を行っています。

消防団員募集中

消防団員は、普段ほかの仕事に就きながら、火災や自然災害が発生したときに出動する非常勤の地方公務員です。

あなたも消防団に加入して、災害に強いまちづくりに参加しませんか。

- ▶対象 市内に居住する18歳以上45歳未満の健康な方



危険物取扱者試験を行います

- ▶月日 6月17日(日)
- ▶試験の種類・場所
 - 苫小牧市…甲種・乙種(第1～6類)・丙種
 - 室蘭市…乙種(第1～6類)・丙種
- ▶受付期間 4月23日(月)～5月9日(水)

申し込み・問い合わせ
消防本部総務グループ
(☎⑧ 9 6 1 1)

かると

らくあ水泳教室の参加者を募集します

申し込み・問い合わせ
市民プールらくあ (☎055588)

コース名	期間	時間	対象	定員	内容	参加料
成人コース						
マスターズ初心者 (火曜日) コース	5～7月	19:15～20:15	初心者の方	各20人 (申込順)	水慣れ・背浮き・クロール	各教室月額 2,000円 スポーツ安全保険料 1,500円
マスターズ初心者 (土曜日) コース		10:30～11:30				
マスターズ息つき (水曜日) コース		19:15～20:15	クロールで25mを泳げる方		クロール息つき・ターン・背泳ぎ	
マスターズ息つき (木曜日) コース		13:30～14:30				
マスターズ平・バタ (木曜日) コース		19:15～20:15	クロール・背泳ぎで25mを泳げる方 (ひざや腰痛のない方)		平泳ぎ・バタフライ(基礎から)	
マスターズ平・バタ (金曜日) コース		13:30～14:30				
マスターズマスター (土曜日) コース		19:00～20:00	クロール・背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライを泳げる方		4種目を綺麗に長く泳ぐ	
親子コース(水曜日)	5・6月	16:15～17:15	3・4歳児(H15.4.2～H17.4.1生まれ)とその保護者	10組(抽選)	水なれ・水遊び	月額3,000円 (保険料を含む)

- ▶**申込方法** 4月9日(月)から14日(土)までに電話(10時～20時)、または直接お申し込みください
 ※成人コースに参加される方は、電話で申し込み後、市民プールに備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、4月21日(土)までに提出してください。
 ※親子コースの抽選は、4月18日(水)15時から市民プールで行います。説明会は、抽選後参加される方を対象に行います。

健康相談・診査

◎8カ月児健康相談



クラス	対象	受付時間
ひよこ	平成18年9月生まれで第2子目以降のお子さん	10:15 ～ 10:30
もぐもぐ	平成18年9月生まれで第1子目のお子さん	12:45 ～ 13:00

申し込み
問い合わせ

健康推進グループ
(しんた21内☎0100)

◎4カ月児健康診査

▼**月日** 5月17日(木)(時間は、対象となる家庭に通知します)
 ▼**場所** しんた21

▼**対象** 平成18年12月16日～平成19年1月15日生まれのお子さん

▼**内容** 診察、身体計測、栄養相談、育児相談

▼**持ち物** 母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ

◎1歳6カ月児健康診査

▼**月日** 5月23日(水)(時間は、対象となる家庭に通知します)
 ▼**場所** しんた21

▼**対象** 平成17年10月生まれのお子さん

▼**内容** 診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布(希望者800円)

▼**持ち物** 母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ

◎3歳児健康診査

▼**月日** 5月10日(木)(時間は、対象となる家庭に通知します)
 ▼**場所** しんた21

▼**対象** 平成16年4月生まれのお子さん

▼**内容** 診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談

▼**持ち物** 母子健康手帳

◎乳幼児健康相談

▼**月日** 5月30日(水)
 ▼**受付時間** 10時～10時15分

▼**場所** しんた21
 ▼**対象** 育児相談を希望する方

▼**内容** 発育・発達・育児などの相談、栄養相談

▼**申し込み** 事前に電話でお申し込みください

子育て支援センターより

お父さんと遊ぼう

- ▶日時 4月21日(土) 10時～12時
 - ▶場所 中央子育て支援センター
 - ▶対象 就学前のお子さんとそのお父さん
 - ▶内容 絵本や遊具を使った自由遊びなど
- ※直接会場にお越しください。
▶問い合わせ 中央子育て支援センター

移動子育て支援センターを開設します

- ▶日時 4月25日(水) 10時～12時
 - ▶場所 若草放課後児童クラブ
- ※若草小学校裏に入口があります。
▶対象 就学前のお子さんとその保護者
- ▶内容 子どもたちや保護者の交流
 - ▶持ち物 上靴(親子とも)
- ※直接会場にお越しください。
▶問い合わせ 中央子育て支援センター



お母さんのためのそば打ち講座を行います

- ▶日時 5月18日(金) 10時～12時
 - ▶場所 しんた21
 - ▶対象 乳幼児をもつ保護者
- ※託児を希望の方は、申し込み時にお知らせください。
▶定員 20人程度(申込順)
- ▶参加料 800円(材料費)
 - ▶持ち物 三角きん、エプロン
- ▶申し込み 4月23日(月)～27日(金)に電話(9時～17時)で登別子育て支援センター

あそびの広場を開催します

グループ	対象	日時	内容
0歳児グループ	生後10カ月～1歳2カ月のお子さんとその保護者	5月22日(火)から7月3日(火)までの毎週火曜日 10時～12時	手遊び、運動遊び、季節の製作、外遊びなど
3歳児グループ	3歳6カ月～就学前のお子さんとその保護者	5月24日(木)から7月5日(木)までの毎週木曜日 10時～12時	手遊び、運動遊び、ことば遊び、季節の製作、外遊びなど

- ▶場所 登別子育て支援センター
 - ▶定員 各10組程度(申込順)
 - ▶参加料 無料
 - ▶申し込み 4月23日(月)～27日(金)に電話(9時～17時)で登別子育て支援センター
- ※初めて参加する方、幼稚園のプレスクールやキッズなどを利用している方を優先します。



申し込み・問い合わせ

中央子育て支援センター (☎011-3715)
登別子育て支援センター (☎011-2772)

のぼりべつ...と言えば
おかげさまで
50周年

16代目ボス"マツ" ・16代目ボス"マツ"を探してみて!!

のぼりべつクマ牧場

登別温泉ケーブル(株) TEL0143-84-2225 <http://www.bearpark.jp>

子ども達の笑顔は未来の財産

愛おしみ、認め、育て。
私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。

登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園
登別カトリック聖心幼稚園
登別市中央町7丁目15 T85-2414

学校法人 登別立正学園
白菊幼稚園
登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545

学校法人 北斗文化学園
リリー文化幼稚園
登別市鷺別町2丁目17 T87-2211

学校法人 登別立正学園
コロボックルの森 白雪幼稚園
登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162

かると

その一票が明日につながる

◎選挙期日（投票日）・時間

- ▶知事・道議… 4月8日(日) 7時～20時
 - ▶市議…………… 4月22日(日) 7時～20時
- ※第11投票所（カルルス婦人研修の家）と第13投票所（ネイチャーセンター）の投票時間は7時から17時まで、第12投票所（札幌高原館）の投票時間は7時から18時までです。

◎投票できる方

- ▶知事・道議…満20歳以上の日本国民で、次の両方の要件を満たしている方
 - ①昭和62年4月9日までに生まれた方
 - ②平成18年12月29日までに転入の届け出を済ませ、引き続き3カ月以上市内に住所を有している方
- ※要件を満たしている方で、その後転出された方は、投票時に『引き続き北海道の区域内に住所を有する証明書』が必要になります。
- ※転居届を3月12日までに出了された場合は新住所地、3月13日以降に出了された場合は旧住所地での投票になります。
- ▶市議…満20歳以上の日本国民で、次の両方の要件を満たしている方
 - ①昭和62年4月23日までに生まれた方
 - ②平成19年1月14日までに転入の届け出を済ませ、引き続き3カ月以上市内に住所を有している方
- ※4月9日までに転居届を出了された場合は新住所地、4月10日以降に転居届を出了された場合は旧住所地での投票となります。

◎期日前投票

- ▶知事・道議… 4月7日(土)まで 8時30分～20時
- ▶市議… 4月16日(月)～21日(土) 8時30分～20時
- ▶投票場所…選挙管理委員会（市役所第2庁舎）
- ▶必要なもの…投票所入場券（入場券を持参しなくても投票することができます）

◎不在者投票

入院先などの施設で投票が行える制度です。

◎在宅郵便制度

身体に重度の障がいのある方や介護保険法上の要介護5の方で、投票日に投票所での投票が困難な方が自宅などから郵送で投票できる制度です。

◎登別市議会議員選挙 立候補届事前審査日

登別市議会議員選挙の立候補届け出の事前審査を行いますので、2月9日の事前説明会に出席されていない方で、立候補を予定されている方は、事前に選挙管理委員会までご連絡をお願いします。

- ▶事前審査日… 4月10日(火)・11日(水)

◎投票日はサイレンを吹鳴します

投票日は、皆さんへの投票の呼び掛けと投票開始をお知らせするサイレンを、消防署や消防支署、分遣所、サイレン遠隔吹鳴装置で7時から30秒間吹鳴します。

選挙は、あなたの声をまちづくりに生かす大切な機会です。
棄権せずに投票しましょう。

問い合わせ

選挙管理委員会事務局

(☎88)9143)

不動産登記<相続・売買・贈与など>
債 務 整 理<毎月返済すると生活費
が不足していませんか?>

一早期ご相談が解決へのみちですー

お問合せ先0143-81-2000

黒崎司法書士事務所

登別市千歳町1丁目5番地3

異文化交流の場 **エイル英会話スクール**

楽しい やさしい わかりやすい
子供から大人まで お気軽に

春期生

体験レッスン

受付中!

・予約受付 朝10:00～夜9:00まで

コース

- ◆子供～大人の英会話
 - ◆中学生学校英語
 - ◆大学センター試験対策
 - ◆留学/各種試験対策
- ※教師は外国人又は日本人です。

お問い合わせ ☎88-1516 登別市中央町7丁目29番地1

70歳未満の 国民健康保険加入者の皆さんへ

国民健康保険に加入されている70歳未満の方が、入院により自己負担限度額を超えて支払った医療費（月額）は、これまで市に申請することで超えた分（高額療養費）が払い戻されていました。

4月からは、原則入院前に『限度額適用認定証』（課税世帯の方）または『限度額適用・標準負担額減額認定証』（非課税世帯の方）を医療機関に提示することで、支払いが自己負担限度額までとなります。

また、高額療養費委任払い制度を利用されていた方は、4月以降の入院分について『認定証』を提示することにより、委任払いの手続きをすることがなくなります。

◎申請の時期

区 分	申請の時期
4月以降入院される方	入院前
4月以降も引き続き入院される方	4月以降速やかに

◎自己負担限度額

区 分	自己負担限度額
上位所得者（※1）	150,000円（83,400円）（※2）
一般	80,100円（44,400円）（※3）
非課税	35,400円（24,600円）

- ※1 上位所得者とは、基礎控除後の総所得金額などが600万円を超える世帯。
- ※2 医療費が500,000円を越えたときは、超えた分の1%を加算します。
- ※3 医療費が267,000円を越えたときは、超えた分の1%を加算します。
- ※（ ）内の金額は、過去12カ月間に4回以上高額療養費の支給があった場合、4回目以降の限度額。

◎手続きに必要なもの

- ・国民健康保険証
- ・印鑑
- ・標準負担額減額認定証（交付されている方）
- ・前住所地での課税証明書（転入者の方のみ）
- ※外来や複数の医療機関への支払い、『認定証』を提示しなかった場合で自己負担限度額を超えたときは、これまでどおり国民健康保険の窓口で、高額療養費支給申請を行うこととなります。
- ※保険税を滞納している方は、原則申請は認められません。

問い合わせ

国保・年金グループ（☎851771）

交通遺児に育成給付金を 支給する制度があります

自動車事故で交通遺児となられた方の家庭生活を安定させるため、国と民間団体の協力によって（財）交通遺児育成基金が設立されました。この基金に13歳未満の方が拠出金を支払って加入すると、19歳に達するまで育成給付金が支払われます。

▼拠出金（加入時） 0～4歳：700万円、5歳：665万円、6歳：630万円、7～8歳：595万円、9歳：560万円、10歳：525万円、11歳：485万円、12歳～12歳5カ月

※3カ月分まとめて支払われます。
▼その他の給付金 加入者が、小中学校、高等学校に入学するときや就職するときにそれぞれ3万5千円。加入者が19歳に達し、育成給付金の支給が完了するときに完了給付金2万円を支給します。

▼問い合わせ（財）交通遺児育成基金（☎01201613611）

▼育成給付金（月額） 0～5歳満：455万円、12歳6カ月～13歳未満：430万円
：3万2千円、6～8歳：4万円、9～11歳：4万5千円、12～14歳：5万5千円、15～18歳：7万円

4月の市立図書館行事

日 時	場 所	行 事 名	対 象
4月7日(土) 13時30分		読み語り『絵本劇場』	幼児、小学生
4月11日(水) 10時30分	市立図書館	おはなしくれよん『わらべうたと絵本の読み聞かせ』	幼児
4月28日(土) 13時30分		おはなしぼけっと『絵本・紙芝居の読み聞かせ』	幼児、小学生

▶参加料 無料

※乳幼児・幼児は、保護者同伴とします。

※6月まで毎週木曜日は19時30分まで開館時間を延長（試行）しています。どうぞご利用ください。

問い合わせ 市立図書館（☎854324）

かると

平成19年度から定年などの義務年齢が63歳に引き上げられます

定年を65歳未満と定めている事業主は、『高齢者等の雇用の安定等に関する法律』により、65歳まで定年などの義務年齢を段階的に引き上げることが義務付けられています。

これにより退職年齢は、①定年の引き上げ、②継続雇用制度の導入、③定年の定め廃止のいずれかの方法により、平成19年度からは63歳、平成22年度からは64歳、平成25年度からは65歳になります。

▼問い合わせ ハローワーク室蘭

労働保険の手続きはお早めに

事業主の皆さん、労働保険料（労災保険・雇用保険）の申告・納付をしていただく時期になりました。

今年度から労働保険料と併せて、『石綿による健康被害の救済に関する法律』による『一般拠出金』の申告・納付も必要になります。

▼手続き期限 5月21日(月)

▼申告・納付先 銀行、郵便局、室蘭労働基準監督署

▼問い合わせ 室蘭労働基準監督署 署労災課 (☎236131)

(☎228689)

文化・スポーツ振興財団より

(申し込み・問い合わせ ☎01116)

◎テニス教室を開催します

- ▶日時 5月8日(火)から6月8日(金)までの毎週火・金曜日(全10回) 10時~12時
- ▶場所 岡志別の森運動公園テニスコート
- ▶対象 市内に居住または通勤する方(初心者)
- ▶定員 30人(申込順)
- ▶参加料 4,000円(傷害保険料を含む)
- ▶持ち物 テニスラケット、運動靴
- ▶申し込み 4月9日(月)から27日(金)までに、電話(9時~17時)でお申し込みください

◎ヨガ教室を開催します

- ▶日時 5月10日(木)から24日(木)までの毎週月・木曜日(全5回) 18時30分~20時30分
- ▶場所 市民会館
- ▶対象 市内に居住または通勤・通学する方
- ▶定員 20人(申込順)
- ▶参加料 2,500円(傷害保険料を含む)
- ▶持ち物 タオル、動きやすい服装
- ▶申し込み 4月10日(火)から17日(水)までに、電話(9時~17時)でお申し込みください

若草中央公園のテニスコート(2面)を開放します

区分	一般	団体
開放期間	4月21日(土)~10月31日(水)	5月1日(火)~10月31日(水)
利用方法	テニスコートに備え付けの使用簿に記入の上、ご利用ください	10人以上のサークルで使用するとき、4月17日(火)までに亀田記念公園管理事務所へ書類(代表者・会員名簿・活動状況が分かるもの)を提出してください

フリーマーケットの出店者を募集します

- ▶フリーマーケット開催日時 5月から10月までの第2日曜日 10時~15時
 - ▶場所 亀田記念公園多目的広場(亀田レストハウス前)
- ※雨天の場合は、ジングスカンコーナー(亀田レストハウス2階)で行います。

申し込み・問い合わせ
公園管理事務所 (☎0112511)

時代が変わっても、
あたたかさはかわらない。

 **第一清本館**

ご予約・お問合せは
☎(0143)84-2111 <http://www.takimotokan.co.jp>
登別市登別温泉町5番地 info@takimotokan.co.jp

—— 水泳で体を鍛えませんか ——
春の入会キャンペーン
今なら、入会金無料!! 実施中!!

急募 アルバイトスタッフ及びフロントスタッフ募集中(未経験者歓迎!!)

JSS登別スイミングスクール

登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800

しんた21より

血液が不足しています 献血にご協力をお願いします

- ▶日時 4月13日(金) 9時30分～12時15分
13時30分～16時30分
- ▶場所 ポスフル登別店

公共施設にAEDを設置しています ～突然の心停止から命を救う～

AED（自動体外式除細動器）は、突然の心停止の際に電気ショックを与えて、心臓の動きを取り戻す装置です。

心停止を起こした方の救命率は、救命措置が1分遅れるたびに約10%の割合で低下します。救急車が到着するまで救命措置に努めましょう。

▶AEDの設置施設

市役所本庁舎、しんた21、市民会館、総合体育館、市民プール、岡志別の森運動公園、ふおれすと鉢山、登別温泉ふれあいセンター、鷺別公民館、婦人センター

エキノコックス症に感染しないために

エキノコックス症は、キツネや犬などに寄生したエキノコックスの卵が体内に入って、やがて幼虫になり主に肝臓で増殖し、肝機能障害を引き起こす病気です。

感染した場合、発症までに数年かかり、命にかかわることもあります。

入山するときは、感染予防のため次のことに気をつけましょう。

- キツネに餌づけしたり、手で触れたりしない。
- キツネが近寄らないよう、生ごみは適正に処理する。
- 犬も野ネズミを食べて感染することがあるため、放し飼いをしない。
- 野山の果実や山菜などは、良く洗うか十分加熱してから食べる。
- 沢水や小川などの生水は飲まない。
- 外から帰ったら必ず手を洗う。

申し込み・問い合わせ
健康推進グループ
(しんた21内 ☎ 0100)

5月の集団予防接種

接種内容	場 所	日 時	対 象	接種方法	
ポリオ	鷺 別 公民館	5月11日(金) 12:45～13:15	7～9月 生まれ	3カ月以上 7歳6 カ月未 満児	6週間以上 の間を おいて2 回投与
		5月22日(火) 12:45～13:15	10～12月 生まれ		
	しんた21	5月18日(金) 12:45～13:15	1～3月 生まれ		
BCG	しんた21	5月9日(水) 12:45～13:15	出生直後から 6カ月未 満児	1回接種	
	鷺 別 公民館	5月25日(金) 12:45～13:15			

【接種上の注意】

- ※通院中の方は接種してよいかを主治医と相談してください。
- ※必ず母子健康手帳を持参してください。
- ※予防接種は無料で受けられます。
- ※年間日程表は、接種場所やしんた21で配布しています。
- ポリオの免疫を有する割合が低い昭和50～52年に生まれた方を対象に、しんた21で成人ポリオ追加接種（有料1,100円）を行いますので、希望される方は5月17日(木)までに電話でお申し込みください。

4月の歯科救急医療

日 時	診 療 所 名	住 所・電話番号
4月1日(日) 9時～11時	金子歯科医院	室蘭市東町4丁目18-18 ☎ 2621
	宮武歯科医院	登別市中央町1丁目4-1 ☎ 2826
4月8日(日) 9時～11時	横山歯科医院	室蘭市母恋北町2丁目3-16 ☎ 2394
	エルム歯科	伊達市末永町58-61 ☎ 0142 5188
4月15日(日) 9時～11時	白鳥台歯科	室蘭市白鳥台5丁目3-43 ☎ 5567
4月22日(日) 9時～11時	高砂公園歯科	室蘭市高砂町2丁目1-21 ☎ 2118
4月29日(日) 9時～11時	ちりべつ ファミリー 歯科医院	室蘭市知利別町3丁目5-7 ☎ 4141
4月30日(月) 9時～11時	海岸町歯科 クリニック	室蘭市海岸町1丁目20-6 ☎ 6480

問
い
合
わせ

室蘭歯科医師会 (☎ 3522)

情報あらかると

春の登別クリーン作戦を行います

登別市衛生団体連合会は、『のぼりべつ』を清潔で快適な美しいまちにするため、春の登別クリーン作戦を行います。

皆様のご協力をお願いします。

▶日時 5月13日(日) 8時～9時(少雨決行、雨天の場合は5月20日(日)に延期)

▶集積場所 9時までに各ごみステーション

▶分別方法 燃やせるごみ、燃やせないごみの2分別(ペットボトルは燃やせるごみ、ビンと缶は燃やせないごみに分別)

▶収集 当日は、各町内会などに配布したボランティア袋に入れた燃やせないごみだけを収集します。燃やせるごみは、それぞれの地区の収集日に出してください。

※家庭のごみは出さないでください。

5月の粗大ごみ収集

地区名	収集日	申込期間 (土・日曜日、祝日を除く)
美園町1～3丁目	5月7日(月) ～12日(土)	4月23日(月) ～5月2日(水)
富岸町	5月14日(月) ～19日(土)	5月1日(火) ～11日(金)
若草町3・4丁目	5月21日(月) ～26日(土)	5月7日(月) ～18日(金)
新生町5・6丁目、若草町5・6丁目、上鷺別町	5月28日(月) ～6月2日(土)	5月14日(月) ～25日(金)

※粗大ごみの収集は、電話で受け付けています。
※粗大ごみは、1品ごとにごみ処理券(1枚160円)を張って出してください(1回につき5品まで)。
※粗大ごみの収集日は、『家庭ごみ収集カレンダー』にも掲載しています。また、今後の『広報のぼりべつ』でもお知らせします。

▶申し込み 申込期間の9時～17時(土・日曜日、祝日を除く)に電話で(有)登別清掃 ☎0200

野焼きは法律で禁止されています

野外や家庭用小型焼却炉でのごみの焼却は、煙やすす、悪臭により周囲の方に迷惑をかけるだけでなく、ダイオキシン類や塩化水素などの有害物質発生の原因になることなどから、『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』で禁止されています。

ごみは、正しく分別してごみステーションに出すか、専門業者に委託するなどして、適正に処理しましょう。

野犬掃討を行います

犬を放し飼いにしていると、野犬とみなし捕獲します。飼い主の方は、必ず犬をけい留して、首輪や鎖、けい留杭などを点検してください。

▶野犬掃討期間 4月1日(日)～6月30日(土)

犬を飼うときは、市に届け出をしてください

生後91日以上の犬を飼うときは、登録(飼い主の名前・住所、犬の名前・種類など)が必要です。

また、犬が死んだときや飼い主が変更になったとき、住所が変わったときは届け出が必要です。



飼い犬が行方不明になったとき

飼い犬が行方不明になったときは、室蘭警察署や室蘭保健所、市で保護している場合がありますので、お問い合わせください。

守っていますか? 飼い主のマナー

春の訪れとともに、雪の中からペットのふんも見られるようになりました。もうすぐ期待を胸にかわいい新一年生が通学します。散歩中のペットのふんは、必ず持ち帰り適正に処理してください。

ご注意を! カラスの巣作りの季節です

市は、一般住居内にできたカラスの巣の駆除(取り除き)を行っています。巣を発見したときは、環境対策グループにご連絡ください。

なお、事業所や作業現場などについては、駆除専門業者に依頼してください。

◎巣を発見したときは

- 巣の付近はなるべく避けて通る。
- 巣に石を投げたり、大きな音を立てたりしない。

◎巣の駆除ができない場合があります

- 高い場所(5m以上)や山にある巣など。

お詫びして訂正します

広報のぼりべつ3月号に折り込みました『家庭ごみ収集カレンダー』の中で、次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正します。

◎訂正の内容

燃やせないごみ・有害ごみ、粗大ごみの収集日の表の中で、『地区』の『鷺別町4～5丁目』とあるのは『鷺別町4～6丁目』の誤りです。

し尿収集日（4～9月）のお知らせ（定期収集区域）

- し尿収集の際は、次のことに留意してください。
- 収集時は立ち会い、収集量を確認してください。
 - クリーンチケットで支払いをされる方は、収集日前にチケットをご用意ください。
 - 収集日は、天候などにより前後することがあります。
 - 臨時収集を希望される方は、お早めにお申し込み

ください。

- 転居・転出される方は、必ず最終くみ取りを行ってください。

▶ 臨時収集・最終くみ取りの申し込みと収集に関する問い合わせ ㈱東洋興業（☎2935）

▶ 料金などに関する問い合わせ 環境対策グループ（クリンクルセンター内☎2958）

し尿収集日程表

町名	丁目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
登別本町	1丁目		1・2	18・19		3	19	
	2丁目	1～24番地		7・8・9	20・21・22		4・6・7	20・21・22
		25番地～		10・11・12・14	23・25・26・27		8・9・10・11	25・26・27・28
	3丁目		15・16	28・29		15・16	29	
登別東町	1丁目	2・3	18・19		2・3	18・20		
	2丁目	4・5・6・7	21・22・23		4・5・6・7	21・22・23		
	3丁目	9・10	24・25		9・10	24・25		
	4丁目	1～29番地	14・16・17	30・31	1・2	14・17・18・19	30・31	1・3
		30番地～	11・12・13	26・28・29		11・12・13	27・28・29	
	5丁目	1～30番地	21・23・24		7・8・9・11	24・25・26・27		7・8・10・11
31番地～		18・19・20		4・5・6	20・21・23		4・5・6	
登別港町	全域	2	18		2	18		
富浦町	全域	26・27・28		15・16		1・2	15・18	
幸町	全域	25		14	31		14	
新栄町	全域	4	17	30		17		
千歳町	1・2丁目	2	17	30		17		
	3～6丁目	23・24		12・13	28・30		12・13	
幌別町	全域	25・26・27・28		11・12・13	28・30・31		21・25・26	
中央町	全域	13・14		4・5	21・23		13・14	
常盤町	全域		2・7	22・23		10・11		
柏木町	全域	16・17		6	24		15	
片倉町	全域	5・6	18・19		3・4	28・29		
富士町	全域	18・19		7	25		18	
新川町	全域		11	27		17		
桜木町	全域	10・11	28・29		13・14		6・7	
緑町	全域		1	19		6		
青葉町	全域	3	16		2	24		
大和町	全域	7・9	24		9		1	
若山町	全域	12	25		10		3	
富岸町	全域	20・21		8・9	26・27		19・20	
新生町	1～3丁目		8・9・10	25・26		15・16		
	4～6丁目		11・12	27・28		18・20		
栄町	全域		14・15	29・30		21・22・23		
鷺別町	1～3丁目	2・3・4・5	17・18		3・4	25・27		
	4～6丁目	6・7・9・10・11	21・22・23		5・6・7	29・30・31		
若草町	1～4丁目	12・13・14・16	26・28・29		11・12		4・5	
	5・6丁目	17・18・20・21・23	30・31	1	17・18・19		8・10・11	
美園町	1丁目	24		14		1	27	
	2・3丁目	25・26・27		15・16		2・3	28・29	
	4丁目	28		18		4		
	5丁目		1・2	19・20		6・7		
	6丁目		7・8	21・22		8・9・10		
上鷺別町	全域	19		2	20		12	

臨時収集	カルルス町、上登別町、登別温泉町、中登別町、札内町、来馬町、鉾山町、川上町、千歳町の一部、富岸町の一部	5日程度の余裕をみて㈱東洋興業（☎2935）にお申し込みください。
------	---	-----------------------------------

かると

障がいのある方への お知らせ

次に該当される方は、手続きが必要ですが。

◎特別障害者手当

●身体障害者福祉法に規定する身体障害者養護施設などに入所されたとき

●病院、診療所に継続して3カ月を超え、入院されたとき

●受給者が死亡または転出したとき

◎障害児福祉手当

●政令で定める障がいを事由とする給付を受けることができるとき（その全額が支給停止されている場合を除きます）

●児童福祉法に規定する肢体不自由児施設などに入所されたとき

●受給者が死亡または転出、20歳に到達したときなど

◎福祉手当（経過措置）

●政令で定める障がいを事由とする給付を受けることができるとき（その全額が支給停止されている場合を除きます）

●児童福祉法に規定する肢体不自由児施設などに入所されたとき

●受給者が死亡または転出されたときなど

◎重度心身障害児介護手当

●児童の死亡または転出、施設入

所、20歳に到達したときなど
▼手続き 印鑑を持参して障害福祉G（☎853732）

登別温泉郵便局の『ゆうゆう窓口』の取り扱いについて

10月からの日本郵政公社の民営化に伴い、登別温泉郵便局内で郵便物の受け付けや貯金、保険を扱う『登別温泉郵便局』と郵便物の配達・収集などを行う『登別温泉配送センター』が分社化される予定です。

これにより、『登別温泉配送センター』は、今までの営業時間外窓口（ゆうゆう窓口）は、設けないことになりました。

▼開設をやめる時間 平日8時～

9時・17時～18時、土曜日8時～17時、日曜日・祝日9時～12時30分

▼問い合わせ 登別温泉郵便局

（☎842730）

幌別ダムのサイレン・放送にご注意ください

暖かくなると雪解けや降雨により、ダムの水量が多くなるため、放流を行うことがあります。

放流するときは、河川の水位が上昇しますので、車両でのパトロールを行うとともに、ダムのサイ

レンやスピーカーによる放送で、付近の皆さんにお知らせします。放流中はご注意をお願いします。

▼問い合わせ 北海道企業局室蘭地区工業用水道管理事務所

（☎852821）

室蘭工業大学公開講座を開催します

▼講座名・日時・定員など

講座名	日時	定員	参加経費	申込期間
今、平和とは何かを考える～多面的な角度から～	5月1日(火)～7月31日(火)の第1・3・5火曜日 18時30分～20時30分 (全8回)	30人 (申込順)	参加料 1,000円 教材費 1,000円	4月2日(月)～13日(金)
スポーツマッサージと軽運動による腰痛・肩こり軽減講座	5月12日(出)～6月2日(出)の毎週土曜日 14時～17時 (全4回)	12人 (申込順)	参加料 1,000円	4月6日(金)～24日(火)
一歩上のパソコンデータ活用術 (フリーソフトを学ぶ)	5月15日(火)～6月5日(火)の毎週火曜日 18時30分～20時30分 (全4回)	15人 (申込順)	参加料 1,000円 教材費 2,000円	

▼場所 室蘭工業大学

▼申し込み 室蘭工業大学地域連携推進課（☎465023）に備え付けの申込書によりお申し込みください

『▼申し込み』中の『G』は『グループ』の略です
『▼問い合わせ』

野口観光グループ

温泉のご予約は

↓“野口観光”で検索すればアクセスが簡単です。↓

<http://www.noguchi-g.com/>

観光情報やおトクな情報も!

2008年度 学生募集

専門課程 2年制・男女 **介護福祉学科** 専門課程 2年制・男女 **調理師学科**

就職希望者全員就職 信頼と実績の就職率 **100%** 14年連続達成! (調理師学科は7年連続)

9月下旬より願書受付開始(予定) 奨学金・修学資金制度あります

学校法人北斗文化学園 厚生労働大臣指定養成校

北海道福祉衛生専門学校

第1校舎 〒051-0004 室蘭市母恋北町1-5-11 ☎(0143) 22-7722(代) 入試・就職広報室/ ☎(0143) 22-5005

第2校舎 〒051-0012 室蘭市山手町1-11-34 ☎(0143) 25-2211(代) 入試広報室/ ☎(0143) 25-2288

無料法律相談

交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚などの法律問題について、札幌弁護士会室蘭支部の弁護士が相談をお受けします。相談を希望する方は4月26日(木)までにお申し込みください。

※裁判や調停中のもの、同じ方による同一内容の相談はお受けできません。

◎鉄南ふれあいセンターでの相談

- ▶日時 5月19日(土) 9時30分～12時
- ▶場所 鉄南ふれあいセンター
- ▶担当弁護士 芝垣美男弁護士
- ▶定員 6人(申込順)

◎弁護士事務所での相談

- ▶担当弁護士 芝垣美男弁護士
 - ▶定員 6人(申込順)
- ※相談日時は、市民サービスグループにお問い合わせください。

くらしの無料相談

相続や遺言、各種契約などで官公署に提出する書類について、北海道行政書士会室蘭支部の行政書士が、無料で相談をお受けします。

相談を希望される方は、4月27日(金)までにお申し込みください。

- ▶日時 4月28日(土) 9時30分～12時
- ▶場所 鉄南ふれあいセンター
- ▶定員 10人(申込順)

※直接会場にお越しいただいても相談できますが、できるだけ事前にお申し込みください。



◎申し込み・問い合わせ
市民サービスグループ (☎☎1855)

登別温泉公民館に『登別温泉児童室』を開設します

児童の健全育成や遊びを通じた集団生活の場として、『登別温泉児童室』を開設します。

- ▶開設日 4月2日(月)
- ▶開館時間 放課後～17時
- ※11月～2月は16時まで、土曜日や夏・冬休みの期間などは9時から開館します。
- ▶休館日 日曜日、祝日、12月31日～1月5日
- ▶内容 児童厚生(指導)員を配置し、遊びの指導や季節の催しなどを行います
- ▶問い合わせ 子育てグループ (☎☎5634)

ふおれすと鉱山の運営は NPO法人モモンガくらぶが行います

ふおれすと鉱山は、指定管理者制度の導入により、4月から『NPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ』の運営に変わります。これまでと同様、皆様のご利用をお願いします。

- ▶問い合わせ 人事・行政管理グループ (☎☎1132)

自然豊かな鉱山で、春を感じる ワンデイハイクを開催します

冬を越した草木の芽が、春の訪れとともにだんだん膨らんできました。自然豊かな鉱山町で、一日のんびりと散策しながら春の魅力を感じてみませんか。

- ▶日時 4月29日(日) 10時～15時(荒天中止)
- ▶集合場所 ふおれすと鉱山
- ▶定員 15人(申込順)
- ※小学生以下は保護者の同伴が必要です。
- ▶参加料 大人600円、高校生以下300円(傷害保険料を含む)
- ▶持ち物 昼食、飲み物、帽子、手袋、防寒着、長靴、タオル、おやつなど

ゴールデンウィークスペシャルウィーク(予告)

今年も恒例のスペシャルウィークを開催します。子どもから大人まで、自然を楽しめる多彩なプログラムを計画しています。

詳しい内容は、広報のぼりべつ5月号に掲載します。



申し込み・問い合わせ

NPO法人モモンガくらぶ (☎☎2569)
ホームページ<http://npo-momonga.org/>

かると

会員募集

◎育児サークル『ひよこランド』

- ▶活動日 毎週木曜日 10時～12時
- ▶場所 老人憩の家『新寿の家』（ポスフル登別店内）
- ▶対象 1歳から就学前のお子さんとその保護者
- ▶会費 月額500円、スポーツ傷害保険年額500円
- ▶問い合わせ 武田さん（☎038000）

◎登別山岳会

- ▶対象 市内に居住する方
- ▶会費 年額5,000円（ほかに山岳保険料）
- ▶問い合わせ 東海林さん（☎06471）

◎山登りの『登別登友会』

- ▶活動 例会・会の山行を月1回開催
- ▶会費 入会金1,000円、年額3,000円
- ▶問い合わせ 神原さん（☎06674）

◎登別太極拳（初心者教室）サークル

- ▶活動日 4月13日からの毎週金曜日 13時30分～15時30分
- ▶場所 市民会館
- ▶会費 月額3,000円
- ▶問い合わせ 工藤さん（☎04088）

◎ジュニオールサッカークラブ

- ▶活動日 火・木曜日…17時～19時、土曜日…14時～16時
- ▶場所 文化女子大学室蘭短期大学グラウンド
- ▶対象 幼稚園（年長）～小学生
- ▶会費 月額2,000円、後援会費年額3,000円、スポーツ安全保険年額500円
- ▶問い合わせ 高梨さん（☎0074）、または杉山さん（☎0016）

室蘭登別市民探鳥会を 開催します

～日本野鳥の会室蘭支部主催～

- ▼日時 4月30日（月） 8時30分～11時30分
- ※天候により中止する場合があります。

- ▼集合場所 室蘭工業大学正門前 ※直接お越しください。
- ※探鳥地まで車に分乗して移動。
- ▼探鳥地 日本製鋼所水源地、水元林道
- ▼持ち物 歩きやすい服装 ※双眼鏡や鳥類図鑑をお持ちの方は、ご持参ください。
- ▼問い合わせ 成田さん（☎0851）

866）、または堀本さん（☎09396）

第32回登子連こいのぼりマ ラソン大会の参加者を募集 します

- ▼日時 5月5日（土） 受け付け9時、スタート10時
- ▼集合場所 市営陸上競技場
- ▼コース 3キ、5キ、7キ
- ▼参加料 小・中学生500円、高校生以上1千円（当日持参）
- ▼申し込み 4月25日（水）までに市民会館、各支所に備え付けの申込用紙により申し込み
- ▼問い合わせ 渡辺さん（☎0724）

菊花園芸教室を開催します

～登別菊花好友会主催～

- ▼日時 4月22日（日） 13時30分
- ▼場所 老人福祉センター
- ▼内容 大菊、小菊などの作り方、土作り、病気と消毒など
- ▼問い合わせ 安食さん（☎09459）



上田商事株式会社 豊かな暮らしを応援する

ユアーズラえだ

登別市新川町2丁目5番地1 TEL (0143) 85-7711

総合レンタル業 旅行・OA機器
什器備品・イベント 通信機器

株式会社 レンタコム ウェダ

登別市新川町2丁目5番地1 TEL (0143) 85-1366

引越や片付けなどで一時的にできる

（ごみの収集運搬）はおまかせください。

住みよい環境を考える

登別クリーンサービス(株)

一般廃棄物収集運搬業・産業廃棄物収集運搬業

登別市新栄町1番地39

TEL (0143) 88-0870 FAX (0143) 88-3636

情報あら

パソコン講習会の受講生を募集しています

～NPO法人シニアネットいぶり主催～

▼コース名・日時・内容・受講料

コース名	日時	内容	受講料
パソコン入門コース	第1水曜日 13時～16時	パソコンの基礎知識、ウインドウズの操作など	各3,000円
	第2水曜日 13時～16時	ワードの基本操作、文書の保存・印刷の仕方など	
	第3水曜日 13時～16時	ホームページの検索、お気に入り・履歴の使い方など	
	第4水曜日 13時～16時	電子メールで画像・音楽を送ろう、アドレス帳の使い方など	
パソコンの便利な活用コース	第1火曜日 13時～14時30分	ブログ・ホームページを作ろう	1,500円
パソコン相談室	第1・3火曜日 13時～15時	疑問や問題点が解決できるように一緒に考えます	無料

▼場所 地域情報センターP
▼定員 各6人(申込順)
▼申し込み 工藤さん
(☎45)2726

ドライフラワーアレンジを母の日のプレゼントに

▼日時 5月10日(木) 10時～12時
▼場所 市民会館視聴覚室
▼内容 ハーブティーを楽しみながらドライフラワーアレンジを

作ります

▼定員 20人(申込順)

▼参加料 1千500円(材料代)

▼持ち物 木工用ボンド、はさみ、ピンセット、ティーカップ、手ふき

▼申し込み 4月23日(月)～27日(金)に電話で磯野さん(☎85)1073)、または清水さん(☎88)1840)

子育てサロンペンギんくらぶ1周年記念事業『ぺったん春まつり』を開催します

▼日時 4月21日(土) 10時～12時

※9時45分から受け付けします。

※直接会場へお越しください。

▼場所 しんた21

▼内容 親子で遊べるリズム遊びなど

▼持ち物 上靴

▼問い合わせ 登別市社会福祉協議会(☎88)0860)

ご自由にご参加ください 糖尿病勉強会を開催します

▼日時 4月26日(木) 12時～13時

▼場所 くにもと内科循環器科2階(富岸町2丁目2-20)

▼テーマ 糖尿病の検査について

▼問い合わせ くにもと内科循環器科(☎86)0092)

器科(☎86)0092)

自衛官募集案内

募集種目	応募資格	申込期限	試験日	採用時期
一般幹部候補生	20歳以上26歳未満の方(22歳未満は大卒(見込み含む)、大学院修士課程修了者(見込みを含む)は28歳未満)	5月11日(金)	5月19日(土)・20日(日) (20日は飛行要員のみ)	平成20年3月下旬～4月上旬
予備自衛官補(一般公募)	18歳以上34歳未満の方	4月9日(月)	4月14日(土)～16日(月)のいずれか1日を指定	平成19年7月以降
予備自衛官補(技能公募)	保有する資格に応じ、18歳以上53～55歳未満の方			

※応募資格は採用時の年齢です

▶問い合わせや資料・志願票などの請求先

〒050-0083 室蘭市東町2丁目21-12 石井ビル1階

自衛隊札幌地方連絡部室蘭募集事務所(☎44)9533)

〒059-8701 中央町6丁目11 市総務グループ(☎88)1130)

日本工学院北海道専門学校復興

問い合わせ ☎88)0888

工学院から4チームが入賞 NTT DoCoMoクリエイターズカップ2006

携帯電話で動作するオリジナルコンテンツを競う『NTT DoCoMoクリエイターズカップ2006』が開催され、社会人や大学生などのチームが参加する中、工学院からは情報処理科とマルチメディア科の学生が参加。232作品の中から、4チームが入賞し、昨年のグランプリ受賞に続き『北海道に日本工学院在り!!』を大きくアピールしました。

◎iアプリ部門

●優秀賞・LOVE ON TV賞…エルモンスターチーム(作品名:釣〜りんぐ北海魚)

●草薙審査員賞…タイタンチーム(作品名:レスキューブロック)

◎iモーション部門

●真島審査員賞…K u g a(作品名:ハナゲ)

◎Flash部門

●エヴァ&アニメiGAINAX優秀賞…竹越洗太(作品名:がんばれ量産型)

※ホームページ(<http://www.nttdocomo-h.co.jp/cup2006/index.html>)でご覧になれます。

かると

市でパスポートの申請・交付事務を行っています

- ▶**対象** 市内に住民登録のある方
※市内に住民登録のある方は、胆振支庁での取り扱いができません。
- ▶**申請者** 本人、もしくは代理の方
※提出書類の中に、本人が自書しなければならない欄がありますので、事前に書類を入手してください。
※5人以上の代理申請をされる場合には、予約が必要です。
- ▶**必要なもの** 戸籍謄(抄)本、写真、未使用の官製はがき、本人確認書類、印鑑など
- ▶**申請受付時間** 9時～16時30分(土・日曜日、祝日、12月29日～1月5日を除く)
※申請日から交付日まで、2週間程度かかります。
- ▶**交付時間** 9時～17時30分(土・日曜日、祝日、12月31日～1月5日を除く)
- ▶**交付手数料**
 - 10年の旅券の場合…16,000円(収入印紙14,000円、北海道収入証紙2,000円)
 - ※10年の旅券は、20歳以上の方のみです。
 - 5年(12歳以上)の旅券の場合…11,000円(収入印紙9,000円、北海道収入証紙2,000円)

- 5年(12歳未満)の旅券の場合…6,000円(収入印紙4,000円、北海道収入証紙2,000円)
- ※収入印紙と北海道収入証紙は、登別母子会売店(市役所内)で取り扱いしています。
- ▶**取り扱い窓口** 市民サービスグループ(2番窓口)
※支所では、取り扱いできません。



問い合わせ
市民サービスグループ
(☎⁰¹¹1855)

ゴールデンウィークの業務案内(4/28土～5/10木)

🏠 休み

業務・問い合わせ	4月28日(土)	4月29日(日)	4月30日(月)	5月1日(火)	5月2日(水)	5月3日(木)	5月4日(金)	5月5日(土)	5月6日(日)	5月7日(月)	5月8日(火)	5月9日(水)	5月10日(木)
市役所本庁舎、各支所、クリンクルセンター(研修室・市民見学コース)、のぞみ園	🏠	🏠	🏠			🏠	🏠	🏠	🏠				
地域情報センター『P i P』						🏠							🏠
市民プール										🏠			
市立図書館		🏠	🏠			🏠	🏠			🏠	🏠		
郷土資料館、老人福祉センター、鉄南ふれあいセンター				🏠	🏠					🏠	🏠	🏠	🏠
しんた21各室貸館	利用できません												

※次の施設は、ゴールデンウィーク中休みません。

ふおれすと鉱山、クリンクルセンター(市民ギャラリー・再生品展示室)、岡志別の森運動公園(野球場・パークゴルフ場・テニスコート)、市民会館、総合体育館、鷺別公民館、登別公民館、登別温泉公民館、登別温泉ふれあいセンター、各青少年会館、婦人センター、労働福祉センター、若草つどいセンター、川上公園野球場

ちよつと ひとこと

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを情報推進グループへ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話はご遠慮ください。

情報推進グループ

☎(85) 6586
FAX (85) 1108
Eメール:pr@city.noboribetsu.hokkaido.jp

中央町6-11

雄大な自然の中で シユプールを描く

今年も冬場の体力づくりとして、カルルス温泉サンライバスキー場に通いました。

今年70歳になりますが子どものころに覚えたスキーが、今でも大好きです。自分の思い描いたシユプールを、雄大な真っ白いキャンパスに描くロマンは何ともいえません。

わたしはちゃんと習ったことではないので我流ですが、そこは長年の経験で、自分で楽しめるスキーを何とか見つけました。その日の天気で微妙にコンディションが変わる雪質、午前と午後でも大きく変わります。一番好きなのは、シーズン初めの雪ですね。スノーパウダーと呼ばれるこの雪は、初滑りなのに「何か今年は調子がいいぞ」と毎年勘違いをします。だけど少し暖かい日が続くと雪は重くなり、こんなはずじゃと自分の錯覚に気付くのです。

最近では、カービングスキーなるものが出現し、私も早速購入して

滑りましたが、スキーが背丈より短く何と曲がりやすいこと。またまた自分はずまくなると勘違いでも、上手な人の滑りを見ていて、2本のラインがずつと残っていて、滑り方の何かが違うんだと思います。

ある若かりしころ、偶然リフトで隣り合わせた方と話していると、熱かったせいか隣の方がゴーグルを上にあげると『しわだらけの顔』に驚いたことがあります。年を取ってもスキーというスポーツは続けられると実感し、ずっと続けた方だと思つたことがあります。その方はリフトを降りると、さつそつと斜面の中に消えていきました。

最近は何となくスキー人口が減つて、土・日曜日でも滑り放題です。スキーをする者にとつては、リフトに並ばなくても乗れるので喜ばしいことですが、サンライバスキー場は、存続の問題があります。何とかしてこのスキー場を守つて、来年も再来年もこのスキー場でシユプールを描きたいものです。

(スキーの大好きな市民)

ほん

今月の新着図書

市立図書館 ☎(85) 4324

シャトゥーン ヒグマの森

増田 俊成 著

地上最大最強の肉食獣『シャトゥーン』。ライオンやトラをも凌ぐ破壊力を持ち、ベテラン猟師を出し抜く知恵を備えている。このヒグマに襲われて翻弄される人間たちの決死のサバイバルを描く剛球一直線の冒険小説。

たった一人の卒業式

比企寿美子 著

本当の優しさとは？ 愛とは？ 人と出会う喜び、新しい世界を知る喜びを、どうすれば子どもに伝え、育むことができるだろう。小・中学校で長年子どもと接し、子どもを見つめ続けた教師が、本当の教育とはなにかを説く。

このほかに新しく入った本

- ◇韓 v s 日「偽史ワールド」 水野 俊平 著
- ◇將軍様の鉄道 国分 隼人 著
- ◇《宮崎勤》を探して 芹沢 俊介 著
- ◇ひとり日和 青山 七恵 著
- ◇二人の勘助 江宮 隆之 著
- ◇四文字の殺意 夏樹 静子 著
- ◇橋ものがたり 藤沢 周平 著
- ◇ねにもつタイプ 岸本佐知子 著

※図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

不用品ダイヤル市

お申し込み・お問い合わせは
登録消費者協会 ☎(85) 8307

火～金曜日(祝日を除く) 10:00～16:00
※お申し込みは、市内に居住する方が対象です。

ゆずります(売ります)

- 電子オルガン ●ワープロ ●パソコン用プリンター ●スキー板 (150\$、160\$、165\$)
- スキー靴 (22.5\$、24.5\$、25.5\$、26\$)
- ホッケー用スケート靴 (22.5\$、23\$)
- 自転車 (26\$)
- 三輪車 (3～5歳用)
- ピアノ ●水槽 (幅60×奥行30×高さ36\$)
- ゴルフクラブ一式 (左利き用10本)
- ダブルベッド ●木製ハイベッド ●小学生用学習机 ●石油ストーブ (角型) ●まきストーブ ●テレビ (14型) ●ミニコンポ ●スピーカー ●日本人形 (八重垣姫) ●ヨガマット ●チャイルドシート (4・5歳用) ●卓上ビリヤード台 (50×90×10\$)
- 電動ミシン ●編み機 (ゴム編み機付き)

ゆずってください(買います)

- 電動ミシン ●ノートパソコン ●ワープロ ●スケート靴 (19\$)
- 三本糸ロックミシン ●CD ●ラジオデッキ (音声多重) ●鋳物まきストーブ ●二段ベッド ●水槽 (60×90\$)
- 小学生用剣道防具 (面・胴着・こて)

一緒に『まちづくり』しませんか？

～市民自治推進委員会の委員を募集しています～

皆さんは、日々の生活の中で、「登別市でもこんなことができたらもっと便利になるのに」、「実現できると思うんだけど、なぜ、誰も取り組まないんだろう」、「登別市で暮らす上で、こんな問題があるんだけど、誰も疑問に思わないんだろうか」と思うことはありませんか。

市民の皆さんのまちづくりへの思いを語り合い、市民と行政の協働によるまちづくりを進めるため、『登別市市民自治推進委員会』の委員を随時、募集しています。

★市民自治推進委員会ってなに？

■市が重要な施策や計画を策定するときの企画立案段階などで、委員の皆さんのご意見やアイデアをお聞かせいただきます。

■個人的な苦情や陳情を行う場ではなく、『まちづくり』について話し合う場です。一人ひとりの意見を尊重して話し合いを行っていただきます。

★委員はどんな活動をするの？

6つの部会（行政推進、生活環境、保健福祉、産業労働、都市整備、文化スポーツ教育）のいずれかに所属していただき、委員の皆さんが提案する課題や問題点、市からの案件について、提言やアイデアを述べていただきます。

★今、自治推進委員会ではどんなことをしているの？

昨年10月に設立された市民自治推進委員会では、委員の皆さんが一堂に会し、会のあり方などを決定する『全体会』をこれまでに3回開催したほか、各部会を精力的に開催しています。

▶**応募資格** 市民と行政の協働によるまちづくりに賛同し、市内に居住または通勤・通学する18歳以上の方

▶**募集形態** 登録制（随時）

▶**委員の身分** 無報酬のボランティア

▶**申込方法** 市のホームページや市役所1階市民コーナー、各支所、市民会館、市立図書館に備え付けの登録申込書に必要事項を記入の上、企画グループへ持参または郵送していただくかEメールでお申し込みください

◎ホームページ <http://www.city.noboribetsu.hokkaido.jp>



申し込み・問い合わせ 企画グループ

(☎01122 ☎059-8701 中央町6丁目11
Eメールkikaku@city.noboribetsu.hokkaido.jp)

と な り ま ち ・ ホ ッ ト ラ ン

白老町

めむの会自然観察会 ～春の息吹を感じながら～

ポロトの森で春の息吹を感じながら、樹木や草花を観察し、遊歩道を散策してみませんか。

▶**日時** 4月21日(出) 9時～14時(小雨決行、荒天中止)

▶**集合場所** ポロトの森ビジターセンター(ポロト湖奥)

▶**持ち物** 昼食、飲み物、雨具、筆記用具

▶**参加料** 500円(小・中学生250円)

▶**申し込み** 4月20日(金)16時までに、めむの会(有田さん☎090-8938-1511)

室蘭市

4月27日から 室蘭水族館オープン

▶**時間** 9時30分～16時30分

▶**入館料** 大人300円(中学生以下と70歳以上は無料)

※年間パスポートを1,000円で、4月1日から室蘭観光協会で発売します。

◎**フンボルトペンギンの行進**

11時と15時に予定

◎**魚や海獣たちの「ごはんの時間」**

アザラシのおねだりする姿やエサに夢中のお魚たちをお楽しみください。

(時間は館内の掲示板で確認を)

▶**問い合わせ** 室蘭水族館

(☎011638)

伊達市

生きている火山に感動 有珠山山開き・安全祈願祭

今なお白い噴煙を上げる有珠山。平成16年10月から長距離自然歩道の開通により、ロープウェイ山頂駅周辺と外輪山展望台が結ばれて、生きている有珠山の自然を身近に体験できるようになりました。

家族で登山を楽しみながら、雄大な景色に感動してみませんか。

▶**日時** 4月29日(日) 9時～

▶**場所** 有珠山登山道入口

▶**問い合わせ** NPO法人だて観光協会事務局(黎明観内☎01425567)

人のうごき(平成19年2月末日現在) / 人口53,707(-16) 世帯24,740(+7) ()は前月比 この広報紙は再生紙を使用しています。

発行・編集/登別市総務部情報推進グループ ☎059-8701 北海道登別市中央町6-11 ☎01436586 01431108
ホームページ: <http://www.city.noboribetsu.hokkaido.jp> Eメール: pr@city.noboribetsu.hokkaido.jp